

Ⅰ. 全国公共図書館協議会の50年

1 全国公共図書館協議会設立の経緯

(1) 前身・全国公立図書館長協議会の発足

現在の全国公共図書館協議会の前身である全国公立図書館長協議会（会長：長谷川昇（東京都立日比谷図書館長））は、1967（昭和 42）年 5 月 30 日に発足した。

それまで、公共図書館の全国的組織は社団法人日本図書館協会（以下「日図協」という。）公共図書館部会のみで、日図協の下部組織の部会であることから国との折衝などの点で弱く、問題解決に限度があった。部会では“全国公共図書館協議会”という別名の団体名を作り、両者を使い分けてきたが、部会と協議会の二重の性格を有していると考えられていた。この組織問題解決のため、日図協では「組織強化に関する委員会」を設置し、1959（昭和 34）年に委員会報告が総会承認を得ていたが、実行に至らなかった。

その後、永井長雄部会長（東京都立日比谷図書館長）が『図書館雑誌』（1965 年 12 月号）に部会のあり方について問題提起したことをきっかけに、組織問題が幹事会において問題として認識された。大綱委員会で検討した結果、我が国の公共図書館の発展のためには、部会と協議会の両者がそれぞれの性格に応じた活動に取り組むことが必要であると考え、新組織の結成という結論に至り、全国公立図書館長協議会の設立総会開催の運びとなった。



設立総会の様子

(2) 全国公共図書館協議会の発足

全国公立図書館長協議会が設立された約 2 年後の 1969（昭和 44）年 1 月、全国知事会議は「全国公立図書館長協議会、全国図書館協議会連合会、日本博物館協会については統合を条件に分担金を継続支出する。」と決定した。その決定通知を受け、組織改善委員会を設置し、1 年 4 か月にわたる 14 回の会議を経て、将来のビジョンをもった前進的な統合を行うという結論に至った。

1970（昭和 45）年 6 月、全国公立図書館長協議会と全国図書館協議会連合会が合併した新組織「全国公共図書館協議会」（会長：杉捷夫（東京都立日比谷図書館長））が発足した。会長以下 34 名の役員のもと、7 つの地区協議会を置き、初年度は、①総会及び理事会、②研究調査、③部会活動、④資料刊行、⑤表彰、⑥図書館に関する要望の 6 項目の事業計画、予算約 275 万円で始動することとなった。

2 全国公共図書館協議会 年表

凡 例

■本表では、全国公共図書館協議会事務局の前身組織「全国公立図書館長協議会」の設立年 1967（昭和 42）年から 2020（令和 2）年までの事項を収録した。「全国公共図書館協議会」と「図書館界」の欄から成り、「図書館界」の欄は公共図書館の振興、事業・サービス等に関する主要な事項を中心に記載した。

■次の団体名は、原則として以下のとおり略記した。（50 音順）

国際図書館連盟：IFLA

国立国会図書館：NDL

全国公共図書館協議会：全公図

図書館議員連盟：図議連

日本図書館協会：JLA

■年の表記は、原則として西暦を用いた。月や日付が特定できない事項は、該当の年または月の最初に記載した。

年	月 日	全国公共図書館協議会	月 日	図書館界
1967 年 (昭和 42 年)	5 月 30 日	全国公立図書館長協議会が発足 全国公立図書館長協議会規約、地区館長協議会・ 都道府県館長協議会通則、委員会通則、分担金 規程が施行される		
	6 月 29 日	各委員会が十分な活動を実施できるように委員 会通則を一部改正 表彰規程の成立	6 月 23 日	文部省社会教育審議会、 「公立図書館の設置およ び運営に関する基準案」を 文部大臣に報告（告示はせ ず）
	12 月	国家予算について JLA、図書館協議会連合会と ともに衆参議院、大蔵省、文部省に陳情	8 月 1 日	図書館法一部改正（市町村 立・私立図書館の設置・廃 止等に係る都道府県への 報告・届出に関する規定の 廃止）
1968 年 (昭和 43 年)	3 月 26 日	分担金規程を一部改正し、分担金を増額	3 月 29 日	図書館法施行規則一部改 正（司書講習科目等を改 正）
	6 月 22 日	公立図書館の行財政に関する要望書を文部省社 会教育局長に提出	4 月	JLA、公共図書館振興プロ ジェクトの実施を公表
			11 月 21 日	NDL 全館完成－開館 20 周 年記念式典挙行

1969年 (昭和44年)	1月25日	全国知事会より、都道府県が支出する分担金について、全国公立図書館長協議会、全国図書館協議会連合会、日本博物館協会の三団体が統合することを条件に継続支出する旨が通知される		
	2月21日	上記通知を受け、幹事会を開催し、 組織改善委員会を設置 以後14回にわたり会議を開き、検討を行う		
	5月1日	文部大臣による文部省社会教育審議会への諮問「社会教育のあり方について」に関連して、図書館のあり方についての要望書を文部省社会教育局長へ提出		
	6月25日	学校図書館法改正問題について、臨時幹事会を開催、反対意見書を文部省に提出	10月	文部省、図書館業務の機械化計画の概要発表 科学技術会議、諮問第4号「科学技術情報の流通に関する基本方策について」答申（NIST計画発表）
	12月23日	国家予算の陳情	11月	都立日比谷図書館、対面朗読開始
1970年 (昭和45年)	1月14日	国家予算の陳情		
	24日	国家予算の陳情		
	6月25日	全国公立図書館長協議会、全国図書館協議会連合会の二団体が統合され、全国公共図書館協議会として発足 全国公共図書館協議会規約、図書館協議会部会規程、地区協議会都道府県協議会通則、委員会通則、分担金規程、表彰規程、表彰規程施行内規が施行される	5月6日	著作権法全面改正（法律第48号）（著作権保護期間を死後50年、写真は35年に延期、図書館等における複製等に係る規定を創設等）
	7月9日	全国知事会へ分担金の支出を求める文書を提出	30日	JLA『市民の図書館』刊（増補、1976年5月1日）
	23日	『 全国公共図書館協議会会報 』創刊		
8月6日	全国知事会より、分担金の支出について認定される			
1971年 (昭和46年)			4月30日	社会教育審議会、「急激な社会構造の変化に対処する社会教育のあり方について」答申

	5月11日	社会教育法改正問題小委員会を設置。8月19日まで4回にわたり検討を行い、要望書を作成		
	8月25日	社会教育法改正について、文部省、その他関係各方面に要望書を提出 1972年1月10日まで11回にわたり、衆・参議院議員、自民党文教部会、大蔵省、文部省に対して図書館関係国家予算の陳情を行う	10月11日	社会教育審議会施設分科会図書館部会発足
			11月17日	JLA、全国図書館大会において、図書館法公布の4月30日を「図書館記念日」、5月を「図書館振興の月」とすることを決議
1972年 (昭和47年)	6月22日	全国公共図書館協議会規約を一部改正 分担金規程を一部改正し、次年度より分担金を増額		「ユネスコ公共図書館宣言 1972年」採択
	7月6日	沖縄県立図書館に全公図への加入を要請	7月3日	国際図書年記念大会が東京で開催
	8月31日	文部大臣はじめ関係者に対し、公共図書館の予算増額に関する要望書を提出	9月12日	社会教育審議会施設分科会図書館部会図書館専門委員会、「公立図書館の望ましい基準(案)」を発表
1973年 (昭和48年)	7月3日	文部大臣はじめ関係者に対し、公共図書館の予算増額に関する要望書を提出		
	13日	全国都道府県教育長協議会幹事長、全国都道府県教育委員長協議会会長に対しても上記要望書を提出	7月12日	社会教育審議会施設分科会、「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準(案)」を発表 →8月の総会で承認
	12月24日	図書館関係国家予算の増額について、JLA及び同公共図書館部会とともに文部省・衆参両議院会館へ陳情を行う		
1974年 (昭和49年)	6月27日	NDLの全公図への加入を承認 加入に伴い、全公図規約および分担金規程を一部改正。国立国会図書館に関する内規が施行される		
	7月17日	文部大臣はじめ関係者に対し、公共図書館の予算増額に関する要望書を提出	11月6日 -11月8日	JLA、第60回全国図書館大会開催、障害者サービスについての部会設立(後年、分科会)

			12月18日	JLA、図書館の自由に関する調査委員会を設置
1975年 (昭和50年)	6月26日	分担金規程および国立国会図書館に関する内規を一部改正し、次年度より分担金を増額		
	7月17日	文部省その他に対し、公共図書館の予算増額に関する要望書を提出		
	8月1日	永井文部大臣と会談し、公共図書館の予算増額に関する要望書を提出		
			10月20日	NDL、学術文献の録音サービス開始 →1981年4月1日、視覚障害者図書館サービス協力室に改組
1976年 (昭和51年)	6月24日	図書館関係国家予算に関する要望について、文部省その他に陳情	1月20日	郵便法（法律第3号）および郵便規則一部改正（郵政省令第1号）（図書館が重度身障者向けに郵送する書籍小包郵便は通常の半額に）
	12月	図書館関係国家予算に関する要望について、文部省に陳情		
1977年 (昭和52年)	1月10日	『ニューズレター』創刊		
	12日	国家予算について、衆・参議員会館その他へ陳情を行う		
	6月23日	文部省社会教育局関係者と懇談し、公共図書館の予算増額に関する要望書を提出		
	10月31日	文教予算について参議院議員後藤正夫氏に陳情		
	12月15日	文教予算について衆議院議員船田中氏に陳情	11月4日	閣議、第三次全国総合開発計画を閣議決定（定住圏構想を提起、図書館の整備に言及）
	19日	文教予算について衆議院議員藤波孝生氏に陳情		
24日	自民党文教部会を中心に衆・参議院議員に復活陳情			
1978年 (昭和53年)	2月16日	全公図とJLA公共図書館部会ではじめて合同連絡会を開催		

	<p>〃 読書推進運動協議会からの寄付金の打ち切りを受け、第2回理事会において「読書普及活動に関する事業」を廃止し、「公共図書館に関する研究調査」に事業を一本化、内容を充実することについて協議。研究調査事業として公共図書館振興についての全国計画(ナショナルプラン)の作成が提案される</p>	<p>4月27日</p> <p>5月12日</p>	<p>JLA、障害者サービス委員会を設置</p> <p>図書館整備推進を目指し、衆参両議員による図書議員連盟が発足</p>
6月30日	<p>「図書館のナショナルプラン(全国計画)」が事業として了承される</p> <p>文部省社会教育局へ公共図書館の予算増額に関する要望書を提出</p>		
8月30日	<p>文部省社会教育局長に施設補助費の増額を陳情</p>		
10月-12月	<p>図書館関係文教予算について、衆・参議院議員に陳情</p>		
1979年 (昭和54年)		5月30日	JLA、1979年度定期総会開催、「図書館の自由に関する宣言 1979年改定案」承認
6月11日	<p>社会教育団体振興協議会へ加盟</p>		
12月12日	<p>文部省へ図書館関係文教予算について陳情</p>		
23日	<p>自民党文教部会へ図書館関係文教予算について陳情</p>		
1980年 (昭和55年)		6月4日	JLA、1980年度定期総会開催、「図書館員の倫理綱領」承認
1月	<p>『全国公共図書館協議会会報』終刊</p>		
8月20日	<p>自民党文教部会へ「公立図書館の施設・設備費補助並びに資料費・活動費補助に関する要望」をJLAと連名で提出</p>		
11月5日	<p>図議連の総会に対して、JLA、全国学校図書館協議会とともに、図書館未設置市町村の解消と全国図書館網の整備を中心に陳情</p>	11月28日	京都市委託3条例公表 (「市図書館条例」「市社会教育総合センター条例」「市社会教育振興基金条例」)
12月17日	<p>文部省、衆・参議院文教委員、自民党文教部会、図議連役員へ図書館関係文教予算等について陳情</p>		
25日	<p>衆・参議院文教委員、自民党文教部会、図議連役員へ図書館関係文教予算等について陳情</p>		

1981年 (昭和56年)			4月1日	ジャパンマーク頒布開始 (NDL発行、JLA発売)
			6月11日	中央教育審議会「生涯学習 について」答申
	10月28日	全公図の英文名を「the National Council of Public Libraries, Japan」に決定		
	12月15日	図書館関係予算について、文部省社会教育局長、 衆・参文教委、自民文教部会等へ陳情		
	16日	図書館関係予算について、図議連等へ陳情		
	22日	図書館関係予算について、自民党文教部会へヒ ヤリング		
	25日	図書館関係予算について、復活陳情		
1982年 (昭和57年)	2月16日	IFLAへ加盟を決定		
	3月31日	「図書館全国計画（試案）—公共図書館の広域 システム計画—」を公表		
			5月21日	JLA、『図書館年鑑 1982』 刊行開始（以後年刊）
	6月21日	全国公共図書館協議会規約を一部改正し、役員 定数を増員		
			7月5日	JLA、町村図書館活動推進 委員会を設置
	12月2日	臨時行政調査会第三部会に対して、図書館等公 立社会教育施設整備に関する補助金の存続を JLAと合同で陳情		
	6日	図書館関係文教予算について、文部省社会教育 局長へ要望		
	7日	臨時行政調査会第三部会の下河辺淳部会長代理 へ直接陳情書を手渡し、説明		
24日	図書館関係文教予算について、衆・参議院文教 委員会委員および自民党文教部会役員、図議連 へ陳情			
27日	図書館関係文教予算について、自民党文教部会・ 文教制度調査会へ要望			
1983年 (昭和58年)	8月17日	JLAと連名で「公共図書館の施設・設備費補助 等に関する要望書」を自民党文教部会・文教制 度調査会に提出		
			10月26日	JLA、第69回全国図書館大 会開催、「図書館3大ツ ールおよび『図書館雑誌』『現 代の図書館』の点訳ある いは音訳を求める決議」採 択
1984年 (昭和59年)	1月19日	JLAとともに自民党本部で自民党文教部会・文 教制度調査会に対し、公共図書館の現状を説明 し、陳情		

	7月27日	JLA と連名で「公立図書館の施設設備費補助等に関する要望書」を自民党文教部会・文教制度調査会に提出	5月25日	JLA、1984年度定期総会開催、「貸出業務へのコンピュータ導入に伴う個人情報の保護に関する基準」を採択
	12月20日	JLA とともに自民党本部で「公立図書館の施設・設備費並びに社会教育主事派遣事業に関する要望」を提出するとともに公共図書館の状況を説明し、陳情	〃	著作権法一部改正（貸与権について規定）
	12月末	図書館関係文教予算について、関係国会議員に陳情		
1985年 (昭和60年)	3月	「公共図書館のサービス指標及び整備基準試案」を公表		
	6日	臨時教育審議会会長あてに、公共図書館の整備・充実についての提案書を提出	4月	滋賀県立図書館、県立図書館として初の総合的なコンピュータ・システムを稼働
	7月30日	JLA と連名で「公立図書館の施設設備費補助等に関する要望書」を自民党文教部会・文教制度調査会に提出	7月12日	図書館法一部改正（設置・廃止に係る都道府県の文部省への報告・届出に関する規定を廃止）
	12月18日	JLA とともに自民党本部へ「公立図書館の施設・設備費補助等に関する要望」を提出し、陳情		
1986年 (昭和61年)	7月	JLA と連名で「公立図書館の施設設備費補助等に関する要望書」を自民党文教部会・文教制度調査会に提出	3月6日	衆院予算委員会で海部文部大臣「公立図書館の基幹的な業務については、これは民間の委託にはなじまない」と答弁
			4月5日	学術情報センターが国立大学共同利用機関として設立（東京大学文献情報センターの廃止・転換）
			8月24日	IFLA 東京大会開催

	12月18日	JLAとともに自民党本部へ「公立図書館の施設・設備費補助等に関する要望」を提出し、陳情	12月3日	社会教育審議会社会教育施設分科会、「社会教育施設におけるボランティア活動の推進について（報告）」を発表
1987年 (昭和62年)	7月31日	図書館関係予算に関して、自民党文教部会及び文教制度調査会に対しJLAと連名で要望書を提出	7月8日	JLA、町村図書館活動振興方策検討臨時委員会を設置
	12月14日	JLAとともに自民党本部へ「公立図書館の施設・設備整備費補助金に関する要望」を提出し、陳情	8月7日	臨時教育審議会、「教育改革に関する第四次答申」（最終答申）
1988年 (昭和63年)			9月20日	JLA 図書館政策特別委員会、「公立図書館の任務と目標」最終報告を発表
	7月30日	図書館関係予算に関して、自民党文教部会及び文教制度調査会に対しJLAと連名で要望書を提出	2月9日	社会教育審議会社会教育施設分科会、「新しい時代（生涯学習・高度情報化の時代）に向けての公共図書館の在り方について－中間報告」を発表
1989年 (昭和64/ 平成元年)	12月14日	JLAとともに自民党本部へ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する陳情」を提出し、陳情	4月25日	JLA、J-BISCの頒布を開始→2013年3月31日事業終了
	6月28日	文部省生涯学習局長に対し「図書館情報ネットワーク等に関する要望」を提出	1月	JLA 図書館政策特別委員会、「公共図書館の任務と目標」確定公表
	7月28日	図書館関係予算に関して、自民党文教部会及び文教制度調査会に対しJLAと連名で要望書を提出	9月	著作権法改正時の付帯決議に基づき、文部省、「公共図書館の利用に障害のある人々へのサービス調査」を実施（JLAに委託）
	12月19日	JLAとともに自民党本部へ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を提出し、陳情		

1990年 (平成2年)			1月30日	中央教育審議会、「生涯学習の基盤整備について」(答申)
			6月29日	「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律(生涯学習振興法)」公布(法律第71号)
	7月30日	図書館関係予算に関して、自民党文教部会及び文教制度調査会に対しJLAと連名で「公立図書館の施設設備費補助金等に関する要望」を提出		
	10月	JLAと連名で「公立図書館の整備拡充のための生活関連重点化枠の確保要望書」を作成し、関係国会議員に要請		
	12月20日	JLAとともに自民党本部へ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を提出し、陳情		
1991年 (平成3年)			5月29日	文部省、「公立図書館の設置及び運営に関する基準(案)」を発表
	7月30日	図書館関係予算に関して、自民党文教部会及び文教制度調査会に対しJLAと連名で要望書を提出		
	12月13日	JLAとともに自民党本部へ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を提出し、陳情		
1992年 (平成4年)			5月21日	生涯学習審議会社会教育分科審議会施設部会図書館専門委員会、「公立図書館の設置及び運営に関する基準について」(報告)
	7月31日	図書館関係予算に関して、自民党文教部会及び文教制度調査会に対しJLAと連名で要望書を提出	7月29日	生涯学習審議会、「今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について」答申
	11月	JLAと連名で「公立図書館の施設設備費補助等に関する要望書」を作成し、関係国会議員に要請		
	12月4日	JLAとともに自民党本部へ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を提出し、陳情		
1993年 (平成5年)	7月	JLAと連名で、自由民主党文教部会および自由民主党文教制度調査会並びに自由民主党全国組織委員会へ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を提出		

	12月	JLA と連名で日本社会党、新生党、公明党、日本新党、新党さきがけの政策担当、文教担当の議員へ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を提出するとともに、大蔵省、文部省へも公立図書館の施設整備に対する予算拡充を要望	8月 1日	学術情報センター、各種サービスの利用者範囲を大幅に拡大（NACSIS-CAT/ILL が専門図書館、公共図書館も利用可能に）
1994年 (平成6年)	8月	JLA と連名で、自由民主党文教部会および自由民主党政務調査会、日本社会党政務調査委員会及び新党さきがけ文教部会長あてへ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を提出	1月29日	国立国会図書館の障害者サービスを考える連絡会のNDLへの視覚障害者採用を求める「請願」、衆議院で採択（6月29日参議院採択）
	11-12月	JLA と連名で図議連役員、与党政策調整会議及び文部調整会議メンバー、自由民主党政務調査会、日本社会党政務調査委員会、公明党労働運動部、文部大臣並びに大蔵大臣等へ図書館関係予算要望を行う	9月20日	生涯学習審議会社会教育文化審議会施設部会、「学習機会提供を中心とする広域的な学習サービス網の充実について」報告
			11月	「ユネスコ公共図書館宣言1994年」採択
1995年 (平成7年)	2月 3日	阪神・淡路大震災について、兵庫県内公立図書館長あてに地震見舞い及び協力申し出の文書を送付		
	13日	兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）について、都道府県立及び政令指定都市立図書館長に協力を要請	4月	阪神・淡路大震災被災地の図書館員が、震災記録を残すライブラリアン・ネットワーク発足
	8月	JLA と連名で、日本社会党政務調査委員会あてへ「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を提出		
	12月	8月と同様の内容について、衆議院及び参議院の文教委員会の各委員に予算要望を行い、自由民主党文教部会、日本社会党政務調査委員会に要望を提出		

1996年 (平成8年)			4月24日	生涯学習審議会社会教育文化審議会、「社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について(報告)」を公表
			7月19日	中央教育審議会、「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について(第1次答申)」
	8月	JLAと連名で、「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を自由民主党、社会民主党並びに新党さきがけに提出	8月28日	図書館法施行規則一部改正(司書・司書補講習の科目・単位の変更)
	12月	8月と同様の内容について、衆議院及び参議院の文教委員会の所属議員並びに自由民主党の文教関係委員会の役員の議員に要望	12月24日	文部省、1997年度公立図書館関係予算原案で、施設整備補助金を1998年度から廃止することを明言
1997年 (平成9年)	2月8日	NDLから、全公図に対し、資料相互貸借について全国的なガイドラインの作成について申し入れを受け、第2回理事会において作成を承認以後、全国調整委員会を3回にわたり開催し、検討	2月3日	JLA、「図書館長の司書資格要件(図書館法第13条第3項)について」を公表→2月24日 地方分権推進委員会に提出
	9月	JLAと連名で、「公立図書館の振興に関する要望」を自由民主党、社会民主党並びに新党さきがけに提出	6月26日	中央教育審議会、「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について(第2次答申)」
	12月	9月と同様の内容について、衆議院及び参議院の文教委員会の所属議員並びに自由民主党の文教関係委員会の役員の議員に要望		
1998年 (平成10年)	6月24日	総会において「公共図書館間資料相互貸借指針(案)」が提示されるが、否認され、理事会において再検討を行う	4月27日	文部省生涯学習局、「子どもの心を育てる図書館活動推進事業要綱」を裁定
	9月	JLAと連名で、「公立図書館の施設整備費補助金等に関する要望」を自由民主党に提出	8月4日	JLA、「公立図書館の無料原則についての見解」を公表
	22日	全公図理事会、「公共図書館資料相互貸借方針(修正案)」を公表	9月17日	生涯学習審議会、「社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について(答申)」を公表

	12月	9月と同様の内容について、衆議院の文教委員会及び参議院の文教科学委員会の所属議員並びに自由民主党の文教関係委員会の役員の議員に要望	10月27日	生涯学習審議会社会教育分科審議会計画部会図書館専門委員会、「図書館の情報化の必要性とその推進方策について－地域の情報化推進拠点として－（報告）」を発表
1999年 (平成11年)	6月23日	資料相互貸借についての全国的なガイドラインとして「公共図書館間資料相互貸借指針」を策定	7月16日	図書館法一部改正(法律第87号)(館長資格要件、補助金交付要件等の削除) →2000年4月1日施行
			30日	「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI法)」公布(法律第117号) →9月24日施行
			8月9日	参議院本会議で「子どもの読書年に関する決議」採択(8月10日衆議院採択)
2000年 (平成12年)	6月	文部省生涯学習局に「図書館地区別研修に関する要望」を提出	2月29日	「図書館法施行規則の一部を改正する省令」公布(文部省令第6号)(公立図書館の最低基準に関する規定の削除)
			4月1日	学術情報センターが改組され、国立情報学研究所(NII)発足
			11月28日	生涯学習審議会、「新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について(答申)」
			12月8日	生涯学習審議会社会教育文化審議会計画部図書館専門委員会、「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準について(報告)」をまとめる

			12月21日	文部省地域電子図書館構想検討協力者会議、「2005年の図書館像—地域電子図書館の実現に向けて(報告)」をまとめる
2001年 (平成13年)	6月27日	山梨県立図書館からの意見書により表彰規定の見直しを実施。勤続年数の計算方法に図書館類縁機関での勤務年数を追加するなど、表彰規程施行内規を一部改正	7月18日	「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」告示(文部科学省告示132号)
			12月12日	「子どもの読書活動の推進に関する法律」公布(法律第154号)
2002年 (平成14年)			3月12日	科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会情報科学技術委員会デジタル研究情報基盤ワーキング・グループ、「学術情報の流通基盤の充実について(審議会のまとめ)」公表
			8月9日	「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」告示(文部科学省告示第163号)
			10月1日	NDL、HP改訂、蔵書検索・申込システム(NDL-OPAC)、近代ライブラリー、アジア言語OPAC等提供開始
2003年 (平成15年)	7月16日	1994年度から実質的に休止状態であった図書館協議会部会の正式な休止を決定	6月13日	地方自治法一部改正(公の施設について地方公共団体の指定を受けた指定管理者が管理を代行できる旨を規定)→9月2日施行
2004年 (平成16年)	6月1日	「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」の参加団体として設立に合意	3月15日	JLA、日本書籍出版協会『公立図書館貸出実態調査2003報告書』刊(ベストセラーの貸出状況に関する初の調査)

	7月 6日	文部科学省により「これからの図書館のあり方検討協力者会議」が設置され、全公図事務局長が委員として参加（2006年度まで） 設立より毎年行っていた表彰式を廃止		
2005年 (平成17年)	6月28日	調査研究事業に対する文部科学省からの民間社会教育活動振興費補助金が2005年度をもって終了 地区委員会の廃止を決定	1月25日	文部科学省、「社会教育施設における指定管理者制度の適用について」発表
			7月29日	「文字・活字文化振興法」公布（法律第91号）
2006年 (平成18年)	1月1日	「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」において「図書館間協力における現物貸借で借り受けた図書の複製に関するガイドライン」および「複製物の写り込みに関するガイドライン」を策定し、運用を開始	3月	文部科学省「これからの図書館の在り方検討協力者会議」、「これからの図書館像—地域を支える情報拠点を目指して—(報告)」公表
	6月30日	上記ガイドラインの運用開始に伴い、公共図書館間資料相互貸借指針を一部改正		
	10月	JLAにより「図書館におけるICタグ標準化検討会」が設置され、全公図事務局参事が委員として参加	12月22日	教育基本法全面改正（法律第120号） 〃 著作権法一部改正（視覚障害者に対する録音図書のインターネット送信などが可能に）
2007年 (平成19年)	6月8日	全国知事会からの要請により、分担金規程を一部改正し、分担金を減額	11月30日	中央教育審議会生涯学習分科会、「生涯学習・社会教育関係制度の検討の方向性について」発表（省令科目の見直し、研修、自己点検・評価を図書館法に盛り込む方向）
	〃	2008年度にIFLAから脱退することを決定		
2008年 (平成20年)	1月	日本出版インフラセンターにより「ICタグ研究委員会図書館部会」が設置され、全公図事務局参事が委員として参加。併せてJLA主催「図書館におけるICタグ標準化検討会」が解散される		

			<p>2月19日 中央教育審議会、「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」答申</p> <p>3月11日 「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第二次）」閣議決定</p> <p>6月 文部科学省「これからの図書館の在り方検討協力者会議」、「図書館職員の研修の充実方策について（報告）」公表</p> <p>6日 「国民読書年に関する決議」採択</p> <p>11日 図書館法改正を含む「社会教育法等の一部を改正する法律」公布・施行（法律第59号）</p> <p>7月 1日 「教育振興基本計画」閣議決定</p>
2009年 (平成21年)	7月 2日	文部科学大臣へ、政府刊行物の都道府県立図書館への無償提供についての要望書を提出	<p>2月18日 文部科学省「これからの図書館の在り方検討協力者会議」、「司書資格取得のために大学において履修すべき図書館に関する科目の在り方について（報告）」公表</p> <p>4月30日 図書館法施行規則一部改正（司書課程科目の制定）</p> <p>6月19日 「著作権法の一部を改正する法律」公布（法律第53号）（NDLにおいて著作権者に無許諾で資料の電子化が可能、障害者のための著作物の複製について権限を強化）</p> <p>7月10日 「国立国会図書館法の一部を改正する法律」公布（法律第73号）（国・地方自治体等の提供するインターネット資料を収集できる制度が発足）</p>
2010年 (平成22年)	2月18日	「図書館における著作物の利用に関する当事者協議会」において、「図書館の障害者サービスにおける著作権法第37条第3項に基づく著作物の複製等に関するガイドライン」を公表	

	3月 3日	国立国会図書館長へ、国立国会図書館におけるデジタル化対応への取組についての要望書を提出		
	31日	社会教育団体振興協議会を脱退	4月 1日	改正国立国会図書館法施行、国等のインターネット資料の制度的収集「インターネット資料収集保存事業」(旧 WARP) 提供開始
	7月 9日	休止していた図書館協議会部会を廃止併せて、全国公共図書館協議会規約および分担金規程を一部改正し、図書館協議会に関する項目を削除		
	〃	2011 年度から表彰記念品を廃止することを決定		
	14日	IC タグ研究委員会図書館部会において「図書館における RFID 導入のためのガイドライン」を公表	11月 1日	JLA、第 1 回日本図書館協会認定司書の申請受付を開始→2011年5月に37人を認定(第1期)
2011 年 (平成 23 年)	3月 28日	No.78 の発行をもって『ニューズレター』の印刷を廃止。以後インターネット上での掲載に移行	3月 11日	東日本大震災により(岩手)陸前高田市立図書館、(宮城)南三陸町図書館などが全壊、岩手、宮城、福島県内の図書館に甚大な被害、東北、関東の一部の県でほぼすべての館が休館
	29日	文部科学省生涯学習政策局に対し、東北地方太平洋沖地震による被災地支援のための公衆送信に係る特例措置についての要望書を提出	4月 11日	東日本大震災被災地支援のために「saveMLAK」が発足
	11月	2008 年に設置された国立国会図書館の資料デジタル化及び利用に係る関係者協議会へ新しく全公図書事務局参事が委員として参加		
2012 年 (平成 24 年)	2月上旬— 3月上旬	第 2 回理事会の開催方法を簡略化し、書面開催へ		
	3月 7日	国立国会図書館長へ、国立国会図書館のデジタル化資料の公立図書館等への送信についての要望書を提出	6月 27日	「著作権法の一部を改正する法律」公布(法律第 43 号)(NDL による絶版等資料の図書館等への自動公衆送信が可能に)

	7月 6日	「公立図書館における複写サービスガイドライン」を作成	9月 2日 12月 19日	国民の読書活動推進に関する協力者会議、「人の、地域の、日本の未来を育てる読書環境の実現のために（報告）」公表 「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」告示（文部科学省告示第 172号）
2013年 (平成 25年)			5月 28日	「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第三次）」公示（文部科学省告示第 83号）
2014年 (平成 26年)			1月 5月 14日	NDL、図書館向けデジタル化資料送信サービス開始 「地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律」公布（法律第 34号）（公立図書館に職名「司書」を置くことにつながる職制の廃止）
2015年 (平成 27年)			12月 18日	JLA、「図書館利用における障害者差別の解消に関する宣言」発表
2016年 (平成 28年)	7月 8日	総会において表彰規定の見直しを求める意見が出される	4月	熊本大地震により図書館被害
2017年 (平成 29年)			8月	文部科学省、生涯学習政策局を総合教育政策局に再編。公共図書館政策と学校図書館政策の所管が地域学習推進課となる(2018年10月1日実施)
2018年 (平成 30年)			2月 9日 5月 2日	文部科学省、中央教育審議会生涯学習分科会に「公立社会教育施設の所管の在り方等に関するワーキンググループ」設置 「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第四次）」告示（文部科学省告示第 73号）

	6月29日	表彰規定の見直しについて、意見聴取等の結果を受け、現状のままとする提案がされ、承認される	5月25日	「著作権法の一部を改正する法律」公布（法律第30号）（障害者の情報アクセス機会の充実、アーカイブの利用促進）
2019年 (平成31/ 令和元年)	5月24日	JLAより「図書館の障害者サービスにおける著作権法第37条第3項に基づく著作物の複製等に関するガイドライン」の改定について承認依頼があり、承認→11月1日改訂	6月7日	「第9次地方分権一括法」公布（法律第26号）、図書館法等一部改正（図書館の所管を教育委員会から首長部局へ移管可能とすること等を盛り込む）
			28日	「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）」公布・施行（法律第49号）
2020年 (令和2年)	6月	新型コロナウイルス感染症の影響により、総会を中止。全国公共図書館協議会規約第10条5項に基づき、理事会において代行協議を行う併せて研究集会（50周年記念講演会）の開催を延期	4月7日	「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」（～5月25日解除）に伴う休業要請などにより、全国の多くの図書館が休館・サービスの制限等を行う

■年表の作成に当たっては、主に以下の資料を参考にした。

<全国公共図書館協議会>

『全国公立図書館長協議会会報』全国公立図書館長協議会

『全国公共図書館協議会会報』全国公共図書館協議会

「定期総会資料」全国公共図書館協議会

『ニューズレター』全国公共図書館協議会

<図書館界>

『近代日本公共図書館年表 1867～2005』奥泉和久編著 日本図書館協会 2009.9

『図書館ハンドブック』第6版補訂2版 日本図書館協会図書館ハンドブック編集委員会編
日本図書館協会 2016.9

『図書館年鑑』（2010）～（2020） 日本図書館協会編 日本図書館協会

II. 全国公共図書館協議会における 調査研究事業

1 調査研究事業の歩み

全国公共図書館協議会では、規約において、その目的を「全国の公共図書館相互の連絡を密にし、図書館に関する調査研究を行い、図書館の発展を図ること」（第4条）と定め、主たる事業の一つとして「公共図書館に関する行政、財政及び事業の調査研究」（第5条（1））を行ってきた。

調査研究事業は、前身となる全国公立図書館長協議会が設立された1967（昭和42）年度当初から開始され、1977（昭和52）年度までは、下部組織である各委員会（1971（昭和46）年度までは行政、財政、職員の各委員会、1972（昭和47）年以降は各地区委員会）の調査研究報告、研究集会報告、公募した研究調査論文を収録した報告書をまとめていた。

また、1967（昭和42）年度から1977（昭和52）年度までは、別途、読書推進協議会からの寄付金をもとに、文部省の補助事業として、読書普及活動研究集会を全国7ブロックで開催し、『読書普及活動研究集会報告書』として刊行していた。

1977（昭和52）年度をもって読書推進協議会からの寄付金が打ち切られたため、第2回理事会において、上記の2つの事業を「公共図書館に関する研究調査」に一本化、内容を充実させることが決定した。そこで、数年かけて公共図書館の立場から見た日本の図書館のあるべき姿「ナショナルプラン」をまとめることが提案された。

これを受け、研究のための組織として全国研究委員会、全国調整組織として全国調整委員会を設置、1978（昭和53）年度から1981（昭和56）年度にかけて調査研究が行われ、1982（昭和57）年3月、公共図書館の広域システム化を目指した計画『図書館全国計画（試案）』を公表した。さらに、1982（昭和57）年度からは試案の裏付けとなる「公共図書館のサービス指標及び整備基準」をテーマに調査研究を開始し、1年目に実態調査を行い、1985（昭和60）年3月に『公共図書館のサービス指標及び整備基準試案』を公表した。

その後も、1つのテーマについて、基本的に1年目に実態調査を行い、2年目で分析等を行う研究方法が定着した。テーマには、全国の公立図書館においてある程度共通した課題であり、実施する実態調査の集計や分析結果が、図書館における課題解決等の参考となるものが選ばれている。1978（昭和53）年度以降のテーマ一覧は、次のとおりである。

◇ 調査研究事業のテーマ一覧

※敬称略。所属は当時。

年度	テーマ	報告書	助言者等※
1978	図書館全国計画 (ナショナルプラン)		
1979		『図書館全国計画のための基礎資料集〔1〕』 『図書館全国計画のための基礎資料集〔2〕』	
1980		『図書館全国計画のための基礎資料集〔3〕』	
1981		『図書館全国計画のための基礎資料集〔4〕』 『図書館全国計画〔試案〕－公共図書館の広域システム化計画－』	

年度	テーマ	報告書	助言者等※
1982	公共図書館のサービス指標及び整備	『「公共図書館のサービス指標及び基準整備」策定のための実態調査報告書』	
1983		『公共図書館のサービス指標及び整備基準案』	
1984		『公共図書館のサービス指標及び整備基準試案』	
1985	公共図書館における相互貸借制度	『公共図書館の相互貸借に関する実態調査報告書』	
1986		『都道府県立図書館間の相互貸借に関する規程試案』	
1987	公共図書館におけるボランティア活動の活用	『公共図書館におけるボランティア活動の活用に関する実態調査報告書』	
1988		『公立図書館におけるボランティア活動の活用の具体的実践例：昭和63年度調査・研究報告書』	
1989	図書館職員の研修	『公共図書館職員の研修に関する実態調査報告書』	
1990		『公共図書館職員の研修：望ましいあり方』	
1991	公共図書館における国際化対応	『公共図書館における国際化対応に関する実態調査報告書』	
1992		『公共図書館における国際化対応について』	細野 公男 (慶応義塾大学教授)
			深井 燿子 (阪南大学教授)
			アンドレー・アーマー (慶応義塾大学教授)
	金子 量重 (アジア民族造形文化研究所所長)		
1993	図書館情報ネットワーク	『都道府県・政令指定都市図書館情報ネットワーク実態調査報告書』	
1994		『公共図書館情報ネットワーク報告書』	長田 秀一 (亜細亜大学教養部助教授) 鈴木 伸治 (横浜市立大学図書館)
1995	都道府県立図書館における協力貸出と相互協力事業	『都道府県立図書館における協力貸出と相互協力事業に関する実態調査報告書』	
1996		『都道府県立図書館における協力貸出と相互協力事業報告書』	柴田 正美 (三重大学人文学部教授)

年度	テーマ	報告書	助言者等※
1997	公立図書館における電子出版物等	『公立図書館における電子出版物等に関する実態調査報告書』	
1998		『公立図書館における電子出版物等の状況に関する報告書』	葉袋 秀樹 (図書館情報大学教授)
			大庭 一郎 (図書館情報大学助手)
		山崎 隆志 (神奈川県立図書館)	
1999	公立図書館におけるボランティアの活動	『公立図書館におけるボランティアの活動に関する実態調査報告書』	
2000		『公立図書館におけるボランティアの活動に関する報告書』	糸賀 雅児 (慶応義塾大学教授)
			大谷 康晴 (青山学院女子短期大学)
		奥村 さやか (慶応義塾大学)	
2001	公立図書館における電子図書館のサービスと課題	『公立図書館における電子図書館のサービスと課題に関する実態調査報告書』	根本 彰 (東京大学大学院教育学研究科助教授)
2002		『公立図書館における電子図書館のサービスと課題に関する報告書』	
2003	公立図書館におけるレファレンスサービス	『公立図書館におけるレファレンスサービスに関する実態調査報告書』	小田 光宏 (青山学院大学文学部教授)
2004		『公立図書館におけるレファレンスサービスに関する研究報告書』	
2005		『公立図書館におけるレファレンスサービスに関する報告書』	
2006	公立図書館における図書館職員の研修	『公立図書館における図書館職員の研修に関する実態調査報告書』	竹内 比呂也 (千葉大学文学部准教授)
2007		『公立図書館における図書館職員の研修に関する報告書』	
2008	公立図書館における評価	『公立図書館における評価に関する実態調査報告書』	岸田 和明 (慶応義塾大学文学部教授)
2009		『公立図書館における評価に関する報告書』	
2010	公立図書館における協力貸出・相互貸借と他機関との連携	『公立図書館における協力貸出・相互貸借と他機関との連携に関する実態調査報告書』	葉袋 秀樹 (筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授)
2011		『公立図書館における協力貸出・相互貸借と他機関との連携に関する報告書』	
2012	公立図書館における危機管理(震災対策等)	『公立図書館における危機管理(震災対策等)に関する実態調査報告書』	中沢 孝之 (草津町立図書館)

年度	テーマ	報告書	助言者等※
2013		『公立図書館における危機管理（震災対策等）に関する報告書』	
2014	公立図書館における 課題解決支援サービス	『公立図書館における課題解決支援サービスに関する実態調査報告書』	松本 直樹 （大妻女子大学社会情報学部社会情報学科准教授）
2015		『公立図書館における課題解決支援サービスに関する報告書』	
2016	公立図書館における 地域資料サービス	『公立図書館における地域資料サービスに関する実態調査報告書』	根本 彰 （慶應義塾大学文学部教授）
2017		『公立図書館における地域資料サービスに関する報告書』	
2018	公立図書館における 蔵書構成・管理	『公立図書館における蔵書構成・管理に関する実態調査報告書』	伊藤 民雄 （実践女子大学図書館）
2019		『公立図書館における蔵書構成・管理に関する報告書』	

2 コラム

過去約 20 年間にご助言等をいただいた専門家の方々に、調査研究事業の思い出や、これからの全国公共図書館協議会に期待すること等について、コラムとしてご寄稿いただいた。

※掲載は、ご助言いただいた年度順。敬称略。所属は当時。	
◇「全国公共図書館協議会と私」 葉袋 秀樹（筑波大学）	29
◇「私にとっての全公図」 糸賀 雅児（慶應義塾大学）	29
◇「図書館政策のエビデンスに」 根本 彰（慶應義塾大学）	30
◇「エビデンスを探し求めて」 小田 光宏（青山学院大学）	30
◇「公立図書館における評価」 岸田 和明（慶應義塾大学）	31
◇「図書館に迫る危機、どう回避するか」 中沢 孝之（草津町立図書館）	31
◇「学び多い『助言者』」 松本 直樹（大妻女子大学）	32
◇「調査研究事業『公立図書館における蔵書構成・管理』に関わって」 伊藤 民雄（実践女子大学・短期大学部図書館）	32

全国公共図書館協議会と私

薬袋 秀樹

筑波大学（2011年当時）

1998年度、2010・2011年度助言者

私の担当は、1998年度「電子出版物等の状況」と2010・11年度「協力貸出・相互貸借と他機関との連携」です。この調査研究の特徴は、関東地区4都県立図書館の職員が中心となっていくため、現場の関心や実情が反映されやすいこと、1人の研究者が助言するため、その考え方が明確に現われやすいことです。

報告書の作成では様々な点が勉強になりましたが、最も注目したのは、後者の「東海北陸地区の公立図書館相互貸借」です。これは、公立図書館の相互貸借ネットワークにおける自主的な取り組みで、他の地区でも追求されるべき先駆的な事例だと思います。

1998年を契機にこの調査研究に関心を持つようになりました。特に、2003～09年度の「レファレンスサービス」「研修」「評価」、2014・15年度の「課題解決支援サービス」の4つはタイムリーな内容で、内容も優れており、示唆するものが多く、研究に役立ちました。

調査研究の成果である報告書は非常に有用で、もっと広報を行うべきであり、公立図書館の実務や研究でもっと活用されるべきです。私は、自分のブログ「図書館の基礎知識：ブログ」の「新任職員に役立つ公共図書館リンク集－図書館行政を中心に」の「2. 関係機関」に「全国公共図書館協議会」の項目を設け、「調査研究報告書」と「研究集会講演録」のリストを掲載しています。

私の研究テーマは、日本の公共図書館行政、公共図書館法制ですので、全国公共図書館協議会は研究テーマの一つになります。今後、できれば、その歴史と役割をまとめたいと思っています。

私にとっての全公図

糸賀 雅児

慶應義塾大学（当時）

2000年度助言者

ゼンコウト（全公図＝全国公共図書館協議会）という呼称を初めて耳にしたのは、東大大学院で恩師の故裏田武夫教授から『図書館全国計画（試案）－公共図書館の広域システム計画－』のたたき台のようなものを、他の院生らとともに配られたときと記憶している。

ニットキョウ（日図協＝日本図書館協会）は知っていたが、それとは別の全国組織らしいぐらいのことしか当時は知らなかった。その後1982年3月に同試案の最終版が発表されているから、かれこれ40年も前のことである。

それからちょうど20年ほど経った世紀の変わり目に、今度は私自身がそのゼンコウトの調査研究事業のお手伝いをさせていただくことになった。2001年が国際ボランティア年だったこともあり、テーマに「公立図書館におけるボランティア活動」が取り上げられていた。

しかし、その頃の私は、地方分権一括法による図書館法改正や日図協委員会による「Lプラン21」策定、そして図書館パフォーマンス指標の初めての国家規格化などに深く関わっており、申し訳ないことに、全公図の事業に十分な時間を割くことができない状況にあった。

その後、せめてもの償いにと、全公図の調査研究事業は必ずフォローするようにし、自身の研究や講演でそのデータを使わせていただくことも多い。もっとも、調査研究テーマが他の全国組織と重複するケースも見られ、できれば調整が必要と感じたのも事実である。

今後は、かつての『図書館全国計画』のように、ニットキョウとは違う立ち位置から、ゼンコウトならではの政策に直結する建設的な構想や提言なども期待したいところである。

図書館政策のエビデンスに

根本 彰

慶應義塾大学（2017年当時）

2001・2002年度、2016・2017年度助言者

私はこれまで、「公立図書館における電子図書館のサービスと課題」（2001・2002年度）と「公立図書館における地域資料サービス」（2016・2017年度）の2回助言者を務めた。どちらも、そのときどきの重要なテーマであり、今、振り返ってみてもそこで行われた調査の分析と提言は貴重なものだったと思う。

これらの報告書の執筆を担当した公立図書館の職員の人たちの見識は確かなものだったし、調査結果はさまざまな課題を剔出し新しい図書館の在り方を示していた。しかし、それらが実現に向けての行動にどの程度結びついたのかについては、はなはだ疑問だ。

そもそも、1970年に発足した全国公共図書館協議会は、日本図書館協会には担えない公立図書館に関わる政策提言をするためのプレッシャーグループとしてつくられた組織のほゞである。少なくとも1970年代には関係議員を通して、あるいは直接、文部省の担当課に対して図書館関係予算の増額要求を継続して行っており、一定の成果を収めた部分もある。

しかしながら、1980年代初頭の図書館事業振興法立法化の動きが失敗に終わったあと、全公図のパワーは低下し、形式的に調査提言を繰り返しているだけのように見える。

本会規約の事業の項の最初に調査研究業務が位置づけられているのは、エビデンスをもって政策提言をする趣旨である。それが十分に実行されてこなかったのは、図書館職の政治力の低下という一言で片付けられない大きな問題を孕んでいるように思われる。政策を志向した調査の在り方を再検討する時期に来ているのではないか。

エビデンスを探し求めて

小田 光宏

青山学院大学

2003～2005年度助言者

「エビデンスに基づく図書館活動（EBL: Evidence-Based Librarianship）」という言葉が最初に目にしたのは、21世紀に入った頃である。図書館活動を行うにあたり、なぜそれが必要か、内容は妥当か、方法は有効か、前例はあるかなど、エビデンスを見定めることを重視した考え方である。図書館活動のエビデンスとなれば、日々の実践記録に加えて、調査データが思い浮かぶ。独自の問題意識に基づき、調査データを分析して結果を示すことは、図書館情報学研究者の務めと認識した。

ちょうどそのころ、調査研究活動の助言者となる機会を頂戴した。私の研究関心の中核にあるレファレンスサービスが対象だったので、すぐさま首を縦にふったことを覚えている。しかも、驚くことに、2003年度から始められたこの調査研究は、公共図書館のレファレンスサービスに関する本邦初の全国規模の実態調査だったのである。

それゆえ、当時、かなり力んでいたようである。調査研究チームである全国調整委員及び事務局のみなさんに、迷惑を種々かけたことと自省している。一方、私自身の熱の入れ方を理解していただいたらしく、2年間の活動をもとにした3年目の発展的な研究を行う異例の機会をお認めいただいた。それにより、量的なデータに加えて質的なデータを渉猟し、私なりの知見を提示できたと自負している。

今後、調査研究で得られたエビデンスによって、公共図書館活動がいつそう豊かなものとなるよう、全国公共図書館協議会の半世紀の歩みを祝しつつ、いつその発展を願うものである。

公立図書館における評価

岸田 和明

慶應義塾大学

2008・2009 年度助言者

図書館評価のための指標を規定した国際規格 ISO11620、およびその翻訳 JIS が刊行されるという状況のなか、公立図書館における評価への関心が高まったことにより、実施された調査研究であったと記憶しています。またこのころは、貸出冊数等を中心とする業務統計ベースの評価だけでなく、利用者満足度に代表される調査統計ベースの評価も重要であることが、さまざまな契機により、本格的に認識され始めた時期でもあるかと思えます。

その実態調査の際には、ひとくちに「評価」といってもさまざまな形態があるため、その実際が正確に浮き彫りになるよう、評価自体の定義の明確化に努めました。また、図書館評価の重要な点は、各館がその状況に応じて何を評価するのかを自ら策定する点にあるわけでした、その際の参考になるよう、全国で実際に使用されている評価指標をなるべく網羅的に列挙することを目標としました。

このようなことから、その質問票はかなり大部なものになってしまいました。質問項目数が増えると、回答率が下がることは常識です。その懸念を協議会の担当の方にお伝えしたところ、「公立図書館のネットワークを使えば大丈夫です」という心強いお答えでした。実際、ほとんどの館からご回答をいただき、評価の実態の詳細や、評価指標の網羅的なリストを報告書に記載することができました。それから 10 年以上経ちました。それでも、依然として、この評価指標リストは有用であると思っています。

図書館に迫る危機、どう回避するか

中沢 孝之

草津町立図書館（当時）

2012・2013 年度助言者

このコラムを執筆しているのは新型コロナウイルス感染症が収束しない状況の中、東日本大震災の余震といわれる大きな地震が発生（2021 年 2 月 13 日）し、福島や宮城の図書館が被害を受けた時。災害は忘れた頃にやってくるといわれたが、近年は毎年のように大きな災害が発生、図書館や資料の被災も当たり前になった。

この調査・研究は従来の図書館サービスを考えるものとは異なり、利用者や仲間の命を救うためにどうしたらいいかを意識させる異色のものだった。東日本大震災から 2 年が経過、緊張感も緩みつつある時期だったが、編集委員や事務局員が自身の体験や各地の事例を紹介しながら、まとめあげていく過程もスリリングで、危機管理を考える良い時間となった。都府県立図書館の職員と一緒に仕事ができるのもとても面白かった。この 2 ヶ年に渡る成果は色あせることなく、現在も警鐘を鳴らすものと評価しており、今だからこそ見返してもらいたい価値がある。

今後、災害だけでなく図書館が日々直面している危機、つまり利用者が引き起こすトラブルへの調査、研究が行なわれることも期待したい。コロナでのサービス変更の影響も顕著であり、多くの現場の疲弊と職員のストレス増大を招いている。新しい生活様式がどのような危機を生み出したか、調査研究が待たれる。

学び多い「助言者」

松本 直樹

大妻女子大学（当時）

2014・2015 年度助言者

2014 年度から 2015 年度にかけて課題解決支援サービスの調査に助言者として関わらせてもらった。それまで、ビジネス支援サービスなどにしぼった調査は各種行われていたが、「課題解決支援サービス」の、しかも全国的調査は、それまで行われていなかった。その点で「挑戦的」な調査であった。

編集委員会ですぐ問題となったのは、ビジネス支援や医療健康情報など、課題解決支援サービスの典型、あるいは代表的なサービスを中心に調査するのか、それとも、まさに「利用者及び住民の生活や仕事に関する課題や地域の課題」を調査するのか、という点であった。この点については議論があったが、結局、両方調査することとなった。

調査実施まで、こうした答えのない課題に対して編集委員、事務局よりさまざまな知恵が出された。そうした中で、現場の図書館の実感や先進的図書館に関わる情報などを多くを教えてもらった。助言者といいつつ、多くを学ばせてもらった。

年が明けて年度末に向けて報告書をまとめていく。原稿の執筆、統合、各種調整などを進めるが、他にも図表作成や校正など細々とした仕事が多くあった。こうしたことを含め、調査をとおして、編集委員、助言者の意見を受け止めて、報告書にまとめていく事務局の力量には驚かされたことを記憶している。

調査研究事業「公立図書館における蔵書構成・管理」に関わって

伊藤 民雄

実践女子大学・短期大学部図書館

2018・2019 年度助言者

公共図書館界では、蔵書構成・管理プロセスの中で、とりわけ資料選択（いわゆる選書）への関心が高く、公共図書館共通の選書理論の議論が活発です。それにも関わらず、蔵書構成・管理について、全国的な悉皆調査がこれまでかつて一度も行われていないことを知り、愕然とした記憶が甦ります。

初年度は、4 人の委員と今後の議論や取組の基礎を作ることを念頭に、資料選択だけではなく、蔵書評価、除籍、保存の各プロセスに関する設問を配した質問用紙を作成し、配布しました。特に保存の設問については、自治体共同保存を意識し、北米の共同保存書庫（シェアードプリント）を参考にした設問を加えました。全国の公共図書館（自治体）のご協力もあり、回答率は、過去の調査と比較して最高の 99.5% となりました。2 年目は、若手委員も加わり、1 年目の結果の分析を行いました。ただ、夏を過ぎてからの始動であったため、完成が年度末ギリギリの 3 月末までにずれ込み、事務局、委員、全国調整委員の皆さんにご迷惑をおかけしてしまった、と反省しています。

この調査と同時期に、私は私立大学図書館協会の助成を受け、学術情報流通の改善を目的に、短期大学紀要を対象にした研究を行いました。とかく収集に目が向きがちですが、忘れ去られた古い資料、流通しにくい資料に光を当て、現在でも活用できるようにし、また将来に渡って利用できるようにすることも必要である、と思っています。

Ⅲ. 全国公共図書館協議会 刊行物一覧

全国公共図書館協議会 刊行物一覧

会報・ニューズレター

- ◆ 『全国公共図書館協議会会報』 全国公共図書館協議会 1970.7-1980.1
- ◆ 『ニューズレター』 全国公共図書館協議会 1978.1-2011.3 ※以後、インターネット

読書普及活動研究集会報告書

- ◆ 『読書普及活動研究集会報告書 昭和 46 年度』 全国公共図書館協議会 1972.3
- ◆ 『読書普及活動研究集会報告書 昭和 47 年度』 全国公共図書館協議会 1973.3
- ◆ 『読書普及活動研究集会報告書 昭和 48 年度』 全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1974.3
- ◆ 『読書普及活動研究集会報告書 昭和 49 年度』 全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1975.3
- ◆ 『読書普及活動研究集会報告書 昭和 50 年度』 全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1976.3
- ◆ 『公共図書館と読書普及 読書普及活動研究集会報告書 昭和 51 年度』 全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1977.3
- ◆ 『公共図書館と読書普及 読書普及活動研究調査報告書 昭和 52 年度』 全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1978.3

調査研究事業報告書

- ◆ 『研究調査報告書 昭和 45 年度』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1971.3
- ◆ 『研究調査報告書 昭和 46 年度』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1972.3
- ◆ 『研究調査報告書 昭和 47 年度』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1973.3
- ◆ 『研究調査報告書 昭和 48 年度』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1974.3
- ◆ 『研究調査報告書 昭和 49 年度』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1975.3
- ◆ 『研究調査報告書 昭和 50 年度』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1976.3
- ◆ 『公共図書館運営に関する研究調査報告書 昭和 51 年度』 全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1977.3
- ◆ 『公共図書館の運営に関する研究調査報告書 昭和 52 年度』 全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1978.3
- ◆ 『図書館全国計画のための基礎資料集〔1〕』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会
1979.6
- ◆ 『図書館全国計画のための基礎資料集〔2〕』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会
1980.6
- ◆ 『図書館全国計画のための基礎資料集〔3〕』 全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会
1981.3

- ◆ 『図書館全国計画のための基礎資料集〔4〕』全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1982.3
- ◆ 『図書館全国計画〔試案〕－公共図書館の広域システム化計画－』 全国公共図書館協議会 1982.3
- ◆ 『「公共図書館のサービス指標及び整備基準」策定のための実態調査報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1983.3
- ◆ 『公共図書館のサービス指標及び整備基準案』[全国公共図書館協議会編] 全国公共図書館協議会 1984.3
- ◆ 『公共図書館のサービス指標及び整備基準試案』 全国公共図書館協議会 1985.3
- ◆ 『公共図書館の相互貸借に関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1986.3
- ◆ 『全国公共図書館協議会調査・研究報告書－都道府県立図書館間の相互貸借に関する規定試案－』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1987.3
- ◆ 『公共図書館におけるボランティア活動の活用に関する実態調査報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1988.3
- ◆ 『公立図書館におけるボランティア活動の活用の具体的実践例：昭和63年度調査・研究報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1989.3
- ◆ 『公共図書館職員の研修に関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1990.3
- ◆ 『公共図書館職員研修：望ましいあり方－全国公共図書館協議会平成2年度調査・研究報告書－』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1991.3
- ◆ 『公共図書館における国際化対応に関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1992.3
- ◆ 『公共図書館における国際化対応について－全国公共図書館協議会調査・研究事業－その1
本文編』全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1993.3
- ◆ 『都道府県・政令指定都市図書館情報ネットワーク実態調査報告書－現状・将来計画－』
全国公共図書館協議会事務局編 全国公共図書館協議会事務局 1994.3
- ◆ 『公共図書館情報ネットワーク報告書』全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1995.3
- ◆ 『都道府県立図書館における協力貸出と相互協力事業に関する実態調査報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1996.3
- ◆ 『都道府県立図書館における協力貸出と相互協力事業報告書』[全国公共図書館協議会編]
全国公共図書館協議会 1997.3
- ◆ 『公立図書館における電子出版物等に関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1998.3
- ◆ 『公立図書館における電子出版物等の状況に関する報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1999.3
- ◆ 『公立図書館におけるボランティアの活動に関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2000.3
- ◆ 『公立図書館におけるボランティアの活動に関する報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2001.3
- ◆ 『公立図書館における電子図書館のサービスと課題に関する実態調査報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 2002.3
- ◆ 『公立図書館における電子図書館のサービスと課題に関する報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 2003.3

- ◆ 『公立図書館におけるレファレンスサービスに関する実態調査報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 2004.3
- ◆ 公立図書館におけるレファレンスサービスの実態に関する研究報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 2005.3
- ◆ 『公立図書館におけるレファレンスサービスに関する報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2006.3
- ◆ 『公立図書館における図書館職員の研修に関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2007.3
- ◆ 『公立図書館における図書館職員の研修に関する報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2008.3
- ◆ 『公立図書館における評価に関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2009.3
- ◆ 『公立図書館における評価に関する報告書』全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会
2010.3
- ◆ 『公立図書館における協力貸出・相互貸借と他機関との連携に関する実態調査報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 2011.3
- ◆ 『公立図書館における協力貸出・相互貸借と他機関との連携に関する報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 2012.3
- ◆ 『公立図書館における危機管理（震災対策等）に関する実態調査報告書』
全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 2013.3
- ◆ 『公立図書館における危機管理（震災対策等）に関する報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2014.3
- ◆ 『公立図書館における課題解決支援サービスに関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2015.3
- ◆ 『公立図書館における課題解決支援サービスに関する報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2016.3
- ◆ 『公立図書館における地域資料サービスに関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2017.3
- ◆ 『公立図書館における地域資料サービスに関する報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2018.3
- ◆ 『公立図書館における蔵書構成・管理に関する実態調査報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2019.3
- ◆ 『公立図書館における蔵書構成・管理に関する報告書』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 2020.3

その他図書

- ◆ 『読書の道しるべー児童の読書のためにー』全国公共図書館協議会編
全国公共図書館協議会 1971.3
- ◆ 『アメリカにおける州の図書館振興行政 州図書館振興機関の機能と役割』ジョン・A・マクロッサ
ン編 都立中央図書館翻訳グループ訳 全国公共図書館協議会 1980.8
- ◆ 『フランスの公共図書館』全国公共図書館協議会編 全国公共図書館協議会 1981.3
- ◆ 『都道府県・政令指定都市立図書館概要一覧』全国公共図書館協議会事務局編
全国公共図書館協議会事務局 1994.3

IV. 全国公共図書館協議会 研究集会等テーマ一覧

1 全国研究集会

※役職は当時

年度	日付	テーマ・講師※	場所
昭和 45 年度	1970 年 6 月 25 日	行政委員会報告 良本 義雄 氏 (大阪府立図書館)	東京都立日比谷図書館
		財政委員会報告 竹田 俊一 氏 (徳島県立図書館)	
		職員委員会報告 大野沢 緑郎 氏 (神奈川県立図書館)	
昭和 46 年度	1971 年 6 月 23 日	「行政問題について」(行政委員会報告) 松尾 一夫 氏 (大阪府立図書館)	東京都立日比谷図書館
		「財政問題について」(財政委員会報告) 朝日岳 乗 氏 (福井県立図書館)	
		「職員問題について」(職員委員会報告) 竹田 俊一 氏 (徳島県立図書館)	
昭和 47 年度	1972 年 6 月 22 日	「行政問題について」 松尾 一夫 氏 (大阪府立図書館)	東京都立日比谷図書館
		「財政問題について」 高野 達雄 氏 (熊本県立図書館)	
		「職員問題について」 川部 敏男 氏 (山形県立図書館)	
昭和 48 年度	1973 年 6 月 27 日	「公共図書館の目指す具体的指標 (望ましい基準) はどうあるべきか」 工藤 信一 氏 (青森県立図書館)	東京都立中央図書館
		「都県立と市町村図書館の機能分担 — 県立図書館の機能 (各県の現状)」 日高 八郎 氏 (千葉県立図書館)	
		「図書館サービス網の形成と充実」 河村 穰 氏 (岐阜県立図書館)	
		「公共図書館における業務規程の範例」 松尾 一夫 氏 (大阪府立図書館)	
		「公共図書館網の施設、設備の総合調査」 宝蔵寺 和人 氏 (佐賀県立図書館)	
昭和 49 年度	1974 年 6 月 27 日	「望ましい基準 (案) に関連して」 佐藤 文夫 氏 (秋田県立図書館)	東京都立中央図書館
		「都県立と市町村図書館の機能分担 — 市区町村立図書館の機能」 太田 今朝秋 氏 (長野県立図書館)	
		「図書館サービス網の形成と充実」 河村 穰 氏 (岐阜県立図書館)	
		「公共図書館の現状分析とその考察」 玉田 義美 氏 (大阪府立中之島図書館)	
		「公民館図書室の現状把握」 速水 保孝 氏 (島根県立図書館)	
昭和 50 年度	1975 年 6 月 26 日	「公共図書館の振興方策 — 望ましい基準案に関連して」 又井 阿素雄 氏 (秋田県立図書館)	東京都立中央図書館

年度	日付	テーマ・講師※	場所
		「司書職の資質向上についての考察」 落合 俊昭 氏（栃木県立図書館）	
		「図書館サービス網の形成と充実」 河村 穰 氏（岐阜県立図書館）	
		「公共図書館の現状分析とその考察」 玉田 義美 氏（大阪府立中之島図書館）	
		「図書館網の拡充方策について」 林 二郎 氏（山口県立山口図書館）	
昭和 51 年度	1976 年 6 月 24 日	「小図書館の振興について —小図書館を育て、充実させるための方策 について」 北日本地区委員会（講師不明）	東京都立中央図書館
		「図書館業務合理化のための事例調査」 関東地区委員会（講師不明）	
		「図書館サービス網の形成と充実 —主として移動図書館網について」 東海・北陸地区委員会（講師不明）	
		「公共図書館の振興方策について」 近畿地区委員会（講師不明）	
		「図書館活動における行政資料収集の現状 と問題点」 西日本委員会（講師不明）	
昭和 52 年度	1977 年 6 月 23 年	「小図書館の振興について」 北日本地区委員会（講師不明）	東京都立中央図書館
		「館外奉仕活動の業務と職員」 関東地区委員会（講師不明）	
		「公共図書館の当面する諸問題 研究調査 9 か年のまとめ」 東海・北陸地区委員会（講師不明）	
		「公共図書館の振興方策について」 近畿地区委員会（講師不明）	
		「公共図書館における図書選択の方針と現 状について」 西日本委員会（講師不明）	
昭和 53 年度	1978 年 6 月 30 日	「図書館間相互協力の実態と意識」 近畿地区委員会（講師不明）	東京都立中央図書館
		「市町村立図書館の期待に応える道県図書 館の具体的役割について」 北日本地区委員会（講師不明）	
		「資料の保存と図書館協力」 東海・北陸地区委員会（講師不明）	
		「レファレンス・サービスの現状問題点」 関東地区委員会（講師不明）	
		「公共図書館における児童奉仕活動につい て」 西日本地区委員会（講師不明）	

2 研究集会

※役職は当時

年度	日付	テーマ・講師※	場所
昭和 54 年度	1979 年 6 月 28 日	「公共図書館の未来像 －図書館の全国計画をめぐって」 裏田 武夫 氏（東京大学教育学部教授）	東京都立中央図書館
昭和 55 年度	—	—	—
昭和 56 年度	1981 年 6 月 26 日	「アメリカの図書館ネットワークについて」 稲川 薫 氏（アメリカ大使館国際交流局）	東京都立中央図書館
昭和 57 年度	1982 年 6 月 21 日	「図書館全国計画〔試案〕について」 天野 哲雄 氏（神奈川県立図書館）	東京都立中央図書館
		「図書館システムと地域計画（仮題）」 栗原 嘉一 氏（筑波大学教授）	
昭和 58 年度	1983 年 6 月 22 日	「『公共図書館行政における課題』について」 田中 久文 氏 （文部省社会教育局社会教育官）	東京都立中央図書館
		「『JAPAN MARC の開発とその展望』について」 高橋 徳太郎 氏 （国立国会図書館専門調査員）	
昭和 59 年度	1984 年 6 月 20 日	「著作権法をめぐる諸問題について －公共図書館を中心に－」 木村 豊 氏（文化庁著作権課課長補佐）	東京都立中央図書館
昭和 60 年度	1985 年 6 月 25 日	「文献情報センターの事業について －学術情報の組織化－」 井上 如 氏 （東京大学文献情報センター教授）	東京都立中央図書館
昭和 61 年度	1986 年 6 月 24 日	「生涯教育と図書館」 河野 重男 氏（お茶の水女子大学教授）	東京都立中央図書館
昭和 62 年度	1987 年 6 月 26 日	「建築家からみた これからの文化施設」 長谷川 逸子 氏（建築家）	東京都立中央図書館
昭和 63 年度	1988 年 6 月 23 日	「生涯学習社会における図書館」 山本 恒夫 氏（筑波大学教授）	東京都立中央図書館
平成元年度	1989 年 6 月 27 日	「最近のアメリカの対日観」 加藤 周一 氏（東京都立中央図書館）	東京都立中央図書館
平成 2 年度	1990 年 6 月 26 日	「図書館職員と研修」 西村 美東士 氏 （昭和音楽大学短期大学部助教授）	東京都立中央図書館
平成 3 年度	1991 年 6 月 25 日	「国際化時代における公共図書館の役割」 アン・ヘリング 氏 （法政大学経済学部教授）	東京都立中央図書館
平成 4 年度	1992 年 6 月 23 日	「アジア地域の図書開発活動を通じての国際理解について」 大貫 美佐子 氏 （ユネスコ・アジア文化センター）	東京都立中央図書館

年度	日付	テーマ・講師※	場所
平成5年度	1993年6月22日	「これからの国際化に対応する図書館のあり方について」 細野 公男 氏 (慶應義塾大学図書館・情報学科教授)	東京都立中央図書館
平成6年度	1994年6月21日	講演「アメリカ政府刊行物について—議会資料を中心に—」 アメリカ議会図書館紹介ビデオ放映「記憶と創造—アメリカ議会図書館への新しい道—」 稲川 薫 氏 (米国大使館広報文化交流局 図書館企画部アドバイザー)	東京都立中央図書館
平成7年度	1995年6月20日	「図書館建築における防災対策—阪神大震災に関連して—」 木野 修造 氏 (木野建設設計事務所代表)	東京都立中央図書館
平成8年度	1996年6月25日	「これからのネットワークの進め方—インターネットと図書館—」 上田 修一 氏 (慶應義塾大学文学部教授)	東京都立中央図書館
平成9年度	1997年6月24日	「ヨーロッパにおける図書館—デンマークを中心に—」 今 まど子 氏 (中央大学文学部教授)	東京都立中央図書館
平成10年度	1998年6月24日	「『電子図書館の神話』わが国の場合—情報技術の進展と公共図書館の課題—」 根本 彰 氏 (東京大学教育学部助教授)	東京都立中央図書館
平成11年度	1999年6月23日	「これからの公共図書館のありかた」 田村 俊作 氏 (慶應義塾大学文学部教授)	東京都立中央図書館
平成12年度	2000年6月28日	「図書館行政と電子図書館のゆくえ」 糸賀 雅児 氏 (慶應義塾大学文学部教授)	東京都立中央図書館
平成13年度	2001年6月27日	「これからの公共図書館のあり方」 大串 夏身 氏 (昭和女子大学教授)	東京都立中央図書館
平成14年度	2002年7月5日	「これからの図書館サービスの展開」 松村 多美子 氏 (椋山女子学園大学教授)	東京都立中央図書館
平成15年度	2003年7月16日	「著作権と図書館が関わる問題」 川瀬 真 氏 (文化庁著作権課著作物流通推進室長)	東京都立中央図書館
平成16年度	2004年7月6日	「図書館運営の評価と指標」 岸田 和明 氏 (駿河台大学教授)	東京都立中央図書館
平成17年度	2005年6月28日	「情報基盤としての図書館—公共図書館の将来に向けて—」 根本 彰 氏 (東京大学教授)	東京都立中央図書館
平成18年度	2006年6月30日	「『これからの図書館像(平成18年3月文部科学省報告)』の背景とねらい」 糸賀 雅児 氏 (慶應義塾大学教授)	東京都立中央図書館
平成19年度	2007年6月8日	「国立国会図書館の活動評価について」 山口 和之 氏 (国立国会図書館企画課長)	東京都立中央図書館
平成20年度	2008年5月29日	「公立図書館における図書館職員の研修」 竹内 比呂也 氏 (千葉大学文学部教授)	東京都立日比谷図書館

年度	日付	テーマ・講師※	場所
平成 21 年度	2009 年 7 月 10 日	「図書館法改正とこれからの図書館運営」 糸賀 雅児 氏（慶應義塾大学文学部教授）	東京都立中央図書館
平成 22 年度	2010 年 7 月 9 日	「公立図書館における評価 ～全国公共図書館協議会の実態調査～」 岸田 和明 氏（慶應義塾大学文学部教授）	東京都立中央図書館
平成 23 年度	2011 年 6 月 17 日	「デジタル時代の図書館のあり方」 根本 彰 氏 （東京大学大学院教育学研究科教授）	東京都立中央図書館
平成 24 年度	2012 年 7 月 6 日	「電子出版物の利活用に関する動向について」 植村 八潮 氏 （株式会社出版デジタル機構取締役会長）	東京都立中央図書館
平成 25 年度	2013 年 6 月 28 日	「図書館長のための自分ブランディング講座－内外に味方を増やすキャラクターの作り方－」 仁上 幸治 氏 （帝京大学総合教育センター准教授）	東京都立中央図書館
平成 26 年度	2014 年 6 月 27 日	「望ましい基準から見るこれからの図書館像」 薬袋 秀樹 氏（筑波大学名誉教授）	東京都立中央図書館
平成 27 年度	2015 年 5 月 27 日	「MLA 連携の起源と展開－連携の要としての公立図書館の可能性」 水谷 長志 氏 （独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館）	東京都立中央図書館
平成 28 年度	2016 年 7 月 8 日	「利用行動と利用意識から見る「場」としての図書館」 中井 孝幸 氏 （愛知工業大学工学部建築学科教授）	東京都立中央図書館
平成 29 年度	2017 年 6 月 30 日	「図書館とオープンデータ」 大向 一輝 氏（国立情報学研究所准教授）	東京都立多摩図書館
平成 30 年度	2018 年 6 月 29 日	「経営戦略としての図書館ブランディング」 南山 宏之 氏（AXHUM LIPPINCOTT / AXHUM Consulting、 株式会社 AXHUM（アクサム）代表取締役 / CEO ディレクター、 WorldBranding Committee 代表、青山学院大学非常勤講師）	東京都立中央図書館
令和元年度	2019 年 6 月 28 日	「公共図書館における経営戦略とイノベーション」 小泉 公乃 氏 （筑波大学図書館情報メディア系助教）	東京都立中央図書館

3 事例報告

※役職は当時

年度	日付	テーマ・講師※	場所
平成 17 年度	2005 年 6 月 28 日	「福岡県の図書館における地震の対応について」 大田 健一郎 氏（福岡県立図書館館長）	東京都立中央図書館
平成 18 年度	2006 年 6 月 30 日	「北九州市立中央図書館への『指定管理者制度』の導入について」 西岡 幸則 氏 （北九州市立中央図書館館長）	東京都立中央図書館
平成 19 年度	2007 年 6 月 8 日	「佐賀県立図書館の取り組みについて」 永石 千恵子 氏（佐賀県立図書館館長）	東京都立中央図書館
平成 20 年度	2008 年 5 月 29 日	「神奈川県立図書館及び神奈川県図書館協会が主催する県内公共図書館職員に対する研修」 水品 左千子 氏（神奈川県立図書館調査部協力課副主幹）	東京都立日比谷図書館
平成 21 年度	2009 年 7 月 10 日	「都立図書館改革（ワンストップサービス、東京マガジンバンク）」 高木 順一 氏 （東京都立中央図書館企画経営課長）	東京都立中央図書館
平成 22 年度	2010 年 7 月 9 日	「図書館活性化の主役は 30 代子育て世代—新潟県立図書館の経営戦略—」 安藤 哲也 氏（新潟県立図書館館長）	東京都立中央図書館
平成 23 年度	2011 年 6 月 17 日	「三重県立図書館改革実行計画『明日の県立図書館』について」 村井 敬生 氏（三重県立図書館館長） 中川 清裕 氏 （三重県立図書館企画総務課）	東京都立中央図書館
平成 24 年度	2012 年 7 月 6 日	「鳥取県立図書館の協力貸出と相互貸借について」 小林 隆志 氏 （鳥取県立図書館支援協力課長）	東京都立中央図書館
平成 25 年度	2013 年 6 月 28 日	「岩手県内公共・大学・専門図書館間の相互応援について」 中村 道典 氏（岩手県立図書館館長）	東京都立中央図書館
平成 26 年度	2014 年 6 月 27 日	「震災からの復興と震災の記憶・記録を次世代へ」 沼倉 敏郎 氏（宮城県図書館副館長）	東京都立中央図書館
平成 27 年度	2015 年 5 月 27 日	「親しみのある図書館をめざして—奈良県立図書情報館開館 10 周年—」 名草 康之 氏 （奈良県立図書情報館副館長）	東京都立中央図書館
平成 28 年度	2016 年 7 月 8 日	「平成 26・27 年度調査研究事業『公立図書館における課題解決支援サービス』に関する報告」 松本 直樹 氏（大妻女子大学准教授）	東京都立中央図書館

年度	日付	テーマ・講師※	場所
平成 29 年度	2017 年 6 月 30 日	「『連携』する図書館を目指して —やまなし読書活動促進と静岡県立図書館との試み—」 羽田 孝行 氏（山梨県立図書館副館長）	東京都立多摩図書館
平成 30 年度	2018 年 6 月 29 日	「平成 28・29 年度調査研究事業『公立図書館における地域資料サービス』に関する報告」 根本 彰 氏（慶應義塾大学文学部教授）	東京都立中央図書館
令和元年度	2019 年 6 月 28 日	「神奈川県立川崎図書館における社史コレクションの活用について」 高田 高史 氏 （神奈川県立川崎図書館企画情報課長）	東京都立中央図書館

V. 全国公共図書館協議会
歴代役員名簿

全国公共図書館協議会 歴代役員名簿

会長：◎ 副会長・部長：○ 代表理事：代 ()：代理
 ※役員名は、定期総会資料等における掲載時点とする。

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名	
昭和 45	北日本	北海道立図書館	岩田 利雄	昭和 47	北 東 海 ・ 北 陸	市川市立図書館	山岡 寛章	
		宮城県図書館	茂庭 邦元			福井県立図書館	朝日 岳乗	
		秋田県立秋田図書館	相場 信太郎			岐阜県立図書館	河村 穰	
		福島県立図書館	鈴木 一			豊橋市立図書館	牧 忍教	
	関東	○ 栃木県立図書館	鮎ヶ瀬 次郎		近畿	京都府立図書館	岩崎 彰之助	
		埼玉県立浦和図書館	江袋 文男			○ 大阪府立図書館	松尾 一夫	
		◎ 東京都立日比谷図書館	杉 捷夫			○ 大阪市立中央図書館	森 耕一	
		神奈川県立図書館	若菜 助次郎			神戸市立図書館	笹部 一良	
		前橋市立図書館	萩原 進			中国	県立鳥取図書館	大西 正巳
		市川市立図書館	山岡 寛章				島根県立図書館	楫野 健治
	北 東 海 ・ 北 陸	福井県立図書館	朝日 岳乗		岡山県立図書館		大原 利貞	
		岐阜県立図書館	河村 穰		四国	香川県立図書館	村山 清	
		高岡市立図書館	福田 慶英			愛媛県立図書館	越智 通敏	
	近畿	京都府立図書館	相馬 利雄			高知県立図書館	汲田 精一	
		○ 大阪府立図書館	良本 義雄		九州	佐賀県立図書館	島内 二郎	
		○ 大阪市立中央図書館	三木 轟			熊本県立図書館	高野 達雄	
		神戸市立図書館	笹部 一良			北九州市立小倉図書館	池田 正直	
	中国	島根県立図書館	楫野 健治		部会	山形県	片岡 潔	
		岡山県立図書館	竹内 亥三美			○ 栃木県	中島 金次郎	
		広島県立図書館	加藤 豊			埼玉県	高橋 庄次郎	
	四国	香川県立図書館	村山 清			千葉県	布施 六郎	
		愛媛県立図書館	越智 通敏			新潟県	高橋 正治	
		高知県立図書館	示野 昇			監事	千葉県立中央図書館	立石 四郎
	九州	熊本県立図書館	高野 達雄		和歌山県立図書館		客殿 賢	
		宮崎県立図書館	日高 一		桐生市立図書館		小林 一好	
		北九州市立小倉図書館	池田 正直		北 日 本	北海道立図書館	阿部 悟郎	
	部会	○ 栃木県	中島 金次郎			代 宮城県図書館	安倍 辰夫	
		千葉県	布施 六郎			秋田県立秋田図書館	佐藤 文夫	
		山形県	片岡 潔			福島県立図書館	井沢 保	
		埼玉県	高橋 庄次郎			北 東 海 ・ 北 陸	栃木県立図書館	鮎ヶ瀬 次郎
		新潟県	高橋 正治				代 埼玉県立浦和図書館	江袋 文男
	監事	千葉県立中央図書館	菱田 忠義		○ 千葉県立中央図書館		立石 四郎	
		和歌山県立図書館	客殿 賢		◎ 東京都立日比谷図書館		杉 捷夫	
		桐生市立図書館	小林 一好		神奈川県立図書館		羽毛田 潔	
	昭和 46	北日本	北海道立図書館		阿部 悟郎		北 東 海 ・ 北 陸	前橋市立図書館
			宮城県図書館		茂庭 邦元	市川市立図書館		山岡 寛章
			秋田県立秋田図書館		佐藤 文夫	福井県立図書館		児島 幸男
			福島県立図書館		井沢 保	◎ 岐阜県立図書館		河村 穰
		関東	○ 栃木県立図書館		鮎ヶ瀬 次郎	近畿	豊橋市民文北図書館	加藤 久雄
			埼玉県立浦和図書館		江袋 文男		京都府立図書館	吉川 博明
◎ 都立日比谷図書館			杉 捷夫	代 大阪府立図書館	松尾 一夫			
神奈川県立図書館			羽毛田 潔	○ 大阪市立中央図書館	森 耕一			
前橋市立図書館	萩原 進	神戸市立中央図書館	富崎 極					

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名		
昭和48	中国	県立鳥取図書館	大西 正巳	昭和49 ※1	北日本	千葉県	布施 六郎		
		島根県立図書館	速水 保孝			新潟県	高橋 正治		
		代 岡山県総合文化センター	神野 力			監事	岩手県立図書館	八重樫 正	
	四国	香川県立図書館	村山 清				和歌山県立図書館	客殿 賢	
		愛媛県立図書館	越智 通敏				桐生市立図書館	小林 一好	
		代 高知県立図書館	汲田 精一			北海道立図書館	阿部 悟郎		
	九州	福岡県文化会館	瓜生 二成		代	宮城県図書館	大竹 金彌		
		代 佐賀県立図書館	島内 二郎			秋田県立秋田図書館	佐藤 文夫		
		熊本県立図書館	高野 達雄			福島県立図書館	安斎 善次		
	部会	山形県	片岡 潔		関東	群馬県立図書館	関 俊治		
		○ 栃木県	中島 金次郎			代 埼玉県立熊谷図書館	江袋 文男		
		埼玉県	高橋 庄次郎			○ 千葉県立中央図書館	日高 八郎		
		千葉県	布施 六郎			◎ 東京都立中央図書館	貞閑 晴		
		新潟県	高橋 正治			神奈川県立図書館	羽毛田 潔		
	監事	岩手県立図書館	八重樫 正			前橋市立図書館	萩原 進		
		和歌山県立図書館	客殿 賢			市川市立図書館	田村 三雄		
		桐生市立図書館	小林 一好			福井県立図書館	児島 幸男		
	昭和49 ※1	北日本	北海道立図書館			阿部 悟郎	北陸・ 東海	福井県立図書館	児島 幸男
			代 宮城県図書館			安倍 辰夫		◎ 岐阜県立図書館	河村 穰
			秋田県立秋田図書館		佐藤 文夫	○ 名古屋市鶴舞中央図書館		前川 勝	
			福島県立図書館		安斎 善次	近畿	京都府立図書館	宮本 英男	
栃木県立図書館			鮎ヶ瀬 次郎	◎ 大阪府立中之島図書館	玉田 義美				
代 埼玉県立浦和図書館		江袋 文男	和歌山県立図書館	客殿 賢					
関東		○ 千葉県立中央図書館	日高 八郎	代 大阪市立中央図書館	森 耕一				
		◎ 東京都立中央図書館	貞閑 晴	中国	島根県立図書館	速水 保孝			
		神奈川県立図書館	羽毛田 潔		広島県立図書館	新川 貞之			
		前橋市立図書館	萩原 進		代 山口県立山口図書館	林 二郎			
		市川市立図書館	田村 三雄	四国	代 徳島県立図書館	竹田 俊一			
		福井県立図書館	児島 幸男		香川県立図書館	宮本 輝男			
		◎ 岐阜県立図書館	河村 穰		愛媛県立図書館	越智 通敏			
北陸・ 東海		名古屋市鶴舞中央図書館	前川 勝	九州	佐賀県立図書館	宝蔵寺 和人			
		近畿	京都府立図書館		吉川 博明	熊本県立図書館	小出 庄三郎		
	大阪府立図書館		松尾 一夫		代 県立大分図書館	佐藤 義士			
	◎ 大阪市立中央図書館		森 耕一		宮崎県立図書館	園田 穂			
中国	神戸市立中央図書館	富崎 極	部会	山形県立図書館	片岡 潔				
	県立鳥取図書館	岡崎 清一郎		◎ 栃木県立図書館	中島 金次郎				
	島根県立図書館	速水 保孝		埼玉県立図書館	高橋 庄次郎				
代 岡山県総合文化センター	神野 力	千葉県立図書館		布施 六郎					
四国	徳島県立図書館	竹田 俊一		新潟県立図書館	高橋 正治				
	香川県立図書館	村山 清	岩手県立図書館	萩原 芳					
	代 高知県立図書館	示野 昇	滋賀県立図書館	平田 守衛					
九州	福岡県文化会館	瓜生 二成	監事	桐生市立図書館	小林 一好				
	佐賀県立図書館	宝蔵寺 和人		北海道立図書館	阿部 悟郎				
	代 県立大分図書館	佐藤 義士		代 宮城県図書館	大竹 金彌				
	宮崎県立図書館	園田 穂		秋田県立秋田図書館	又井 阿素雄				
	部会	山形県		片岡 潔	福島県立図書館	鈴木 隆			
○ 栃木県		中島 金次郎	群馬県立図書館	関 俊治					
埼玉県		高橋 庄次郎	代 埼玉県立熊谷図書館	江袋 文男					
昭和50 ※2	北日本	千葉県立中央図書館	日高 八郎	○ 千葉県立中央図書館	日高 八郎				
			昭和51 ※2		関東	群馬県立図書館	関 俊治		
						代 埼玉県立熊谷図書館	江袋 文男		
○ 千葉県立中央図書館	日高 八郎								

※1 昭和49年度は、次年度からの国立国会図書館の加盟に伴い、任期1年

※2 昭和51年度における異動に伴う役員の変更は不明

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名		
昭和52	東海・北陸	◎ 東京都立中央図書館	貞閑 晴	昭和53	中国	広島県立図書館	定宗 一宏		
		神奈川県立図書館	稲垣 直太			山口県立山口図書館	田中 宏		
		桐生市立図書館	小林 一好		四国	香川県立図書館	近石 泰秋		
		市川市立図書館	田村 三雄			愛媛県立図書館	井原 康男		
		近畿	福井県立図書案		鈴木 哲雄	九州	代 高知県立図書館	河内 達芳	
			Ⓔ 岐阜県立図書館		河村 穰		代 福岡県文化会館	鶴田 鋭彦	
			○ 名古屋市鶴舞中央図書館		前川 勝	長崎県立長崎図書館	高比良 唯治		
			京都府立図書館		布村 忠雄	鹿児島県立図書館	小迫 義雄		
		中国	Ⓔ 大阪府立中之島図書館		玉田 義美	部会	北九州市立中央図書館	小林 安司	
			和歌山県立図書館		客殿 賢		山形県立図書館	片岡 潔	
			大阪市立中央図書館		森 耕一		Ⓔ 栃木県立図書館	中島 金次郎	
		四国	岡山県総合文化センター		神野 力	客員	埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎	
	広島県立図書館		杉原 正夫		千葉県立中央図書館		布施 六郎		
	代 山口県立山口図書館		林 二郎		新潟県立新潟図書館		高橋 正治		
	九州	徳島県立図書館	喜田 泰臣		監事	国立国会図書館	金村 繁		
		香川県立図書館	近石 泰秋			岩手県立図書館	荻原 芳		
		代 愛媛県立図書館	越智 通敏			滋賀県立図書館	森地 善夫		
	部会	代 佐賀県立図書館	福山 智彦		北日本	小田原市立図書館	川添 猛		
		長崎県立長崎図書館	竹下 哲			北海道立図書館	田中 保		
		鹿児島県立図書館	芳 即正			代 宮城県図書館	佐竹 正久		
		北九州市立中央図書館	小林 安司			秋田県立秋田図書館	又井 阿素雄		
	監事	山形県立図書館	片岡 潔		関東	福島県立図書館	佐藤 周三		
		Ⓔ 栃木県立図書館	中島 金次郎			群馬県立図書館	関 俊治		
		埼玉県立図書館	高橋 庄次郎			埼玉県立浦和図書館	青鹿 一郎		
		千葉県立図書館	布施 六郎			◎ 東京都立中央図書館	奥野 定通		
	北日本	新潟県立新潟図書館	高橋 正治		中国	Ⓔ 神奈川県立図書館	武田 英治		
		岩手県立図書館	荻原 芳			静岡県立中央図書館	宗知 信		
		滋賀県立図書館	平田 守衛			鹿沼市立図書館	岡田 幸夫		
	東海・北陸	小田原市立図書館	河野 治郎		四国	桐生市立図書館	小林 一好		
		北海道立図書館	田中 保			九州	富山県立図書館	広瀬 誠	
		代 宮城県図書館	大竹 金彌				代 岐阜県立図書館	糸魚川 功見	
		秋田県立秋田図書館	又井 阿素雄			近畿	○ 名古屋市鶴舞中央図書館	前川 勝	
		福島県立図書館	佐藤 周三				京都府立図書館	布村 忠雄	
		関東	群馬県立図書館			関 俊治	中国	Ⓔ 大阪府立中之島図書館	片岡 重治郎
			埼玉県立浦和図書館			青鹿 一郎		和歌山県立図書館	山田 直信
			◎ 東京都立中央図書館			奥野 定通	大阪市立中央図書館	田中 茂	
			○ 神奈川県立図書館			武田 英治	代 鳥取県立鳥取図書館	岡崎 清一郎	
		北日本	代 新潟県立新潟図書館			伊藤 新作	四国	広島県立図書館	定宗 一宏
	桐生市立図書館		小林 一好		山口県立山口図書館	田中 宏			
	市川市立図書館		田村 三雄		九州	香川県立図書館	和泉 照雄		
	富山県立図書館		佐賀 宗久			愛媛県立図書館	井原 康男		
	近畿	Ⓔ 岐阜県立図書館	河村 穰		部会	代 高知県立図書館	河内 達芳		
		○ 名古屋市鶴舞中央図書館	前川 勝			代 福岡県文化会館	鶴田 鋭彦		
		京都府立図書館	布村 忠雄		長崎県立長崎図書館	大脇 勘治			
		代 大阪府立中之島図書館	片岡 重治郎		鹿児島県立図書館	宇都 哲			
		和歌山県立図書館	山田 直信		北九州市立中央図書館	小林 安司			
	東海・北陸	大阪市立中央図書館	田中 茂		部会	山形県立図書館	片岡 潔		
代 鳥取県立鳥取図書館		岡崎 清一郎	Ⓔ 栃木県立図書館	中島 金次郎					

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名	
昭和54		埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎		関東	群馬県立図書館	池田 瑛	
		千葉県立中央図書館	布施 六郎			埼玉県立浦和図書館	石川 正明	
		新潟県立新潟図書館	高橋 正治			◎ 東京都立中央図書館	小杉山 清	
	客員	国立国会図書館	金村 繁			㊦ 神奈川県立図書館	武田 英治	
		監事	岩手県立図書館			荻原 芳	静岡県立中央図書館	渡辺 悦郎
			兵庫県立図書館			白井 康夫	鹿沼市立図書館	岡田 幸夫
	大宮市立図書館		松岡 淳一			桐生市立図書館	小林 一好	
	北日本	北海道立図書館	田中 保		北陸・ 東海	富山県立図書館	広瀬 誠	
		代 宮城県図書館	佐竹 正久			代 三重県立図書館	市川 近方	
		秋田県立秋田図書館	又井 阿素雄			名古屋市立鶴舞中央図書館	小川 和雄	
		福島県立図書館	菅野 昭二		近畿	京都府立図書館	長谷川 啓司	
		群馬県立図書館	関 俊治			㊦ 大阪府立中之島図書館	浅見 勝也	
埼玉県立浦和図書館		石川 正明	和歌山県立図書館	中島 春三				
◎ 東京都立中央図書館		奥野 定通	○ 大阪市立中央図書館	田中 茂				
関東		㊦ 神奈川県立図書館	武田 英治	中国	代 島根県立図書館	林 暁二		
		静岡県立中央図書館	渡辺 悦郎		広島県立図書館	磯本 泰三		
		鹿沼市立図書館	岡田 幸夫		山口県立山口図書館	升井 卓弥		
	桐生市立図書館	小林 一好	四国	代 徳島県立図書館	石堂 廣光			
	北陸・ 東海	代 富山県立図書館		広瀬 誠	愛媛県立図書館	中村 正		
		三重県立図書館		市川 近方	高知県立図書館	岡崎 豊		
		名古屋市立鶴舞中央図書館	小川 和雄	九州	福岡県文化会館	鶴田 鋭彦		
近畿	京都府立図書館	布村 忠雄	佐賀県立図書館		村山 和彦			
	㊦ 大阪府立中之島図書館	浅見 勝也	長崎県立長崎図書館		平野 宏太			
	和歌山県立図書館	中島 春三	代 鹿児島県立図書館		宇都 哲			
	○ 大阪市立中央図書館	田中 茂	部会	山形県立図書館	片岡 潔			
中国	代 島根県立図書館	林 暁二		○ 栃木県立図書館	中島 金次郎			
	広島県立図書館	定宗 一宏		埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎			
	山口県立山口図書館	山本 儀雄		千葉県立中央図書館	広川 茂静			
四国	代 徳島県立図書館	石堂 廣光	新潟県立新潟図書館	高橋 正治				
	愛媛県立図書館	中村 正	客員	国立国会図書館	松澤 隆夫			
	高知県立図書館	河内 達芳	監事	岩手県立図書館	荻原 芳			
九州	福岡県文化会館	鶴田 鋭彦		兵庫県立図書館	長谷川 敏男			
	佐賀県立図書館	村山 和彦		大宮市立図書館	松岡 淳一			
	代 長崎県立長崎図書館	大脇 勲治	昭和55	北日本	北海道立図書館	岩原 市男		
鹿児島県立図書館	宇都 哲	青森県立図書館			平川 清			
部会	山形県立図書館	片岡 潔			代 秋田県立秋田図書館	新堀 孝義		
	○ 栃木県立図書館	中島 金次郎		山形県立図書館	田中 吉也			
	埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎		関東	群馬県立図書館	池田 瑛		
	千葉県立中央図書館	布施 六郎			埼玉県立浦和図書館	木村 繁蔵		
新潟県立新潟図書館	高橋 正治	◎ 東京都立中央図書館			前田 陽一			
客員	国立国会図書館	金村 繁			㊦ 神奈川県立図書館	堀池 慶一		
	監事	岩手県立図書館			荻原 芳	静岡県立中央図書館	石川 嘉延	
		兵庫県立図書館			白井 康夫	鹿沼市立図書館	岡田 幸夫	
大宮市立図書館		松岡 淳一			桐生市立図書館	小林 一好		
北日本	北海道立図書館	中川 利若		北陸・ 東海	代 石川県立図書館	清水 隆久		
	代 宮城県図書館	西川 十郎	愛知県文化会館愛知図書館		中島 次郎			
	秋田県立秋田図書館	新堀 孝義	金沢市立図書館		中村 豊			
	福島県立図書館	斎藤 正夫	京都府立図書館		浜辺 一彦			

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名	
昭和57	近畿	Ⓔ 大阪府立中之島図書館	浅見 勝也	昭和58	九州	熊本県立図書館	原田 十志雄	
		和歌山県立図書館	中島 春三			宮崎県立図書館	比江島 重俊	
		○ 大阪市立中央図書館	楓 寿穂			鹿児島県立図書館	東 正昭	
	中国	鳥取県立米子図書館	峰地 利平		部会	秋田県立秋田図書館	菊地 俊一	
		岡山県総合文化センター	竹野 清			茨城県立図書館	河内 義一	
		代 山口県立山口図書館	升井 卓弥			○ 栃木県立図書館	中島 金次郎	
	四国	徳島県立図書館	近藤 俊夫			埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎	
		代 香川県立図書館	横関 正			新潟県立新潟図書館	古川 涉	
		高知県立図書館	岡崎 豊			客員	国立国会図書館	松澤 隆夫
	九州	代 長崎県立長崎図書館	山崎 脩		監事	福島県立図書館	斎藤 正夫	
		熊本県立図書館	原田 十志雄			兵庫県立図書館	石田 秀	
		宮崎県立図書館	三宅 孝明			大宮市立図書館	松岡 淳一	
		鹿児島県立図書館	東 正昭		北日本	代 北海道立図書館	片岡 允	
	部会	秋田県立秋田図書館	菊地 俊一			秋田県立秋田図書館	富樫 公一郎	
		○ 栃木県立図書館	中島 金次郎			山形県立図書館	三條 国雄	
		埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎			福島県立図書館	赤座 信道	
		千葉県立中央図書館	広川 茂静			栃木県立図書館	久保 博司	
		新潟県立新潟図書館	古川 涉			群馬県立図書館	池田 瑛	
	客員	国立国会図書館	松澤 隆夫			埼玉県立浦和図書館	桑野 恒夫	
	監事	福島県立図書館	斎藤 正夫			関東	◎ 東京都立中央図書館	前田 陽一
		兵庫県立図書館	長谷川 敏男				○ 東京都立中央図書館	三石 辰雄
		大宮市立図書館	松岡 淳一				Ⓔ 神奈川県立図書館	小坂 昭三
	北日本	北海道立図書館	片岡 允		静岡県立中央図書館		西村 二郎	
		青森県立図書館	平川 清		取手市立図書館		河原崎 志郎	
		代 秋田県立秋田図書館	新堀 孝義		東海・北陸		代 福井県立図書館	杉原 丈夫
		山形県立図書館	三條 国雄				岐阜県立図書館	東屋 恵昭
	群馬県立図書館	池田 瑛	名古屋市鶴舞中央図書館			山本 進		
	埼玉県立浦和図書館	木村 繁蔵	近畿			京都府立図書館	浜辺 一彦	
	◎ 東京都立中央図書館	前田 陽一			Ⓔ 大阪府立中之島図書館	廣瀬 智生		
	○ 東京都立中央図書館	高橋 初男			和歌山県立図書館	中島 春三		
	Ⓔ 神奈川県立図書館	小坂 昭三			○ 大阪市立中央図書館	楓 寿穂		
	関東	静岡県立中央図書館	石川 嘉延		中国	鳥取県立鳥取図書館	松本 兵衛	
		取手市立図書館	河原崎 志郎			島根県立図書館	林 暁二	
		小山市立図書館	鮎ヶ瀬 次郎			代 山口県立山口図書館	升井 卓弥	
		東海・北陸	代 石川県立図書館		笹谷 和男	四国	徳島県立図書館	岩佐 健二
			愛知県文化会館愛知図書館		塚田 泰明		香川県立図書館	横関 正
			金沢市立図書館		中村 豊		代 愛媛県立図書館	野田 義久
		近畿	京都府立図書館		浜辺 一彦	九州	熊本県立図書館	原田 十志雄
	Ⓔ 大阪府立中之島図書館		浅見 勝也		大分県立大分図書館		勝尾 和男	
	和歌山県立図書館		中島 春三		代 宮崎県立図書館		比江島 重俊	
	○ 大阪市立中央図書館		楓 寿穂		北九州市立中央図書館		小林 安司	
	中国	鳥取県立米子図書館	峰地 利平		部会	北海道立図書館	佐々木 隆介	
		岡山県総合文化センター	竹野 清			茨城県立図書館	河内 義一	
		代 山口県立山口図書館	升井 卓弥			○ 栃木県立図書館	中島 金次郎	
	四国	徳島県立図書館	近藤 俊夫			埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎	
代 香川県立図書館		横関 正	新潟県立新潟図書館	古川 涉				
高知県立図書館		西村 博	客員	国立国会図書館		松澤 隆夫		
代 長崎県立長崎図書館	山崎 脩	監事	青森県立図書館	平川 清				

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名			
昭和59		大阪府立夕陽丘図書館	片岡 治巳			○ 東京都立中央図書館	高田 健三			
		大宮市立図書館	松岡 淳一			Ⓔ 神奈川県立図書館	奥平 祐弘			
	代 北海道立図書館	安達 整	静岡県立中央図書館			鈴木 嘉弘				
	北日本	秋田県立秋田図書館	富樫 公一郎			水戸市立図書館	飛田 和子			
	関東		山形県立図書館		三條 国雄	北陸・ 東海	代	富山県立図書館	山本 純一	
			福島県立図書館		鈴木 寛治			三重県立図書館	佐治 昭一	
			栃木県立図書館		久保 博司			名古屋市鶴舞中央図書館	山本 進	
			群馬県立図書館		磯貝 福七	近畿		滋賀県立図書館	前川 恒雄	
			埼玉県立浦和図書館		吉本 富男		Ⓔ 大阪府立中之島図書館	延原 富士男		
			◎ 東京都立中央図書館		前田 陽一		和歌山県立図書館	河本 清		
			○ 東京都立中央図書館		三石 辰雄		○ 大阪府立中央図書館	辰巳 毅		
			Ⓕ 神奈川県立図書館		小坂 昭三	中国		鳥取県立鳥取図書館	近藤 延幸	
			静岡県立中央図書館		松井 哲		島根県立図書館	錦織 弘侃		
			水戸市立図書館		高畑 稔		代 岡山県総合文化センター	西田 譲		
	北陸・ 東海	代	福井県立図書館		津田 四郎	四国		香川県立図書館	石田 薫	
			岐阜県立図書館		東屋 恵昭		愛媛県立図書館	武智 利博		
			名古屋市鶴舞中央図書館		山本 進		代 高知県立図書館	広瀬 典民		
	近畿		京都府立図書館		浜辺 一彦	九州		佐賀県立図書館	澤 隆司	
			Ⓔ 大阪府立中之島図書館		廣瀬 智生		代 熊本県立図書館	木原 章三		
			和歌山県立図書館		河本 清		大分県立大分図書館	佐藤 和秀		
			○ 大阪府立中央図書館		楓 寿穂		北九州市立中央図書館	上原 勇策		
	中国		鳥取県立鳥取図書館		松本 兵衛	部会		山形県立図書館	佐藤 不二雄	
			島根県立図書館		林 暁二			茨城県立図書館	河内 義一	
			代 山口県立山口図書館		国井 幸生		○ 栃木県立図書館	中島 金次郎		
	四国	代	徳島県立図書館		岩佐 健二			埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎	
			香川県立図書館		横関 正		新潟県立新潟図書館	古川 涉		
			愛媛県立図書館		野田 義久	客員	国立国会図書館	松澤 隆夫		
	九州		熊本県立図書館		原田 十志雄	監事		岩手県立図書館	安富 有恒	
			大分県立大分図書館		切石 文士			大阪府立夕陽丘図書館	片岡 治巳	
			代 宮崎県立図書館		大坪 学			大宮市立図書館	松岡 淳一	
			北九州市立中央図書館		小林 安司	昭和61	北日本	北海道立図書館	中山 素水	
	部会	北海道立図書館	佐々木 隆介					青森県立図書館	古内 明郎	
		茨城県立図書館	河内 義一					秋田県立秋田図書館	加藤 春巳	
		○ 栃木県立図書館	中島 金次郎		代			山形県立図書館	今田 久夫	
		埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎				栃木県立図書館	大塚 土四		
		新潟県立新潟図書館	古川 涉				群馬県立図書館	水穴 再喜		
	客員	国立国会図書館	松澤 隆夫		関東			埼玉県立浦和図書館	杉山 泰之	
	監事	青森県立図書館	平川 清				◎ 東京都立中央図書館	前田 陽一		
		大阪府立夕陽丘図書館	片岡 治巳				○ 東京都立中央図書館	高田 健三		
		大宮市立図書館	松岡 淳一				Ⓔ 神奈川県立図書館	奥平 祐弘		
	北日本		北海道立図書館				安達 整		静岡県立中央図書館	鈴木 嘉弘
			青森県立図書館				古内 明郎		水戸市立図書館	桧山 俊六郎
秋田県立秋田図書館			加藤 春巳	北陸・ 東海		代	富山県立図書館	稲垣 剛一		
代 山形県立図書館			三條 国雄				三重県立図書館	佐治 昭一		
栃木県立図書館	小竹 章元		名古屋市鶴舞中央図書館		山本 進					
関東		群馬県立図書館	磯貝 福七	近畿		滋賀県立図書館	前川 恒雄			
		埼玉県立浦和図書館	吉本 富男		Ⓔ 大阪府立中之島図書館	延原 富士男				
		◎ 東京都立中央図書館	前田 陽一		和歌山県立図書館	河本 清				

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名				
昭和 62	中国	○ 大阪市立中央図書館	辰巳 毅	昭和 63	部会	沖縄県立図書館	内間 義人				
		鳥取県立図書館	近藤 延幸			福島県立図書館	堀口 知明				
		島根県立図書館	稲田 健二			茨城県立図書館	滝田 欣一				
		代 岡山県総合文化センター	丸山 哲朗			○ 栃木県立図書館	中島 金次郎				
		四国	香川県立図書館			石田 薫	客員	埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎		
			愛媛県立図書館			武智 利博		新潟県立新潟図書館	古川 渉		
			代 高知県立図書館			広瀬 典民		国立国会図書館	小高 孝彦		
			九州			佐賀県立図書館		澤 隆司	監事	大阪府立夕陽丘図書館	大門 忠敬
						代 熊本県立図書館		小沢 豪		札幌市中央図書館	木村 隆一
						大分県立大分図書館		佐藤 和秀		大宮市立図書館	蓮見 光行
		沖縄県立図書館				内間 義人	北日本	代 福島県立図書館		大槻 英郎	
		部会	山形県立図書館			佐藤 不二雄		山形県立図書館	森 一		
	茨城県立図書館		滝田 欣一		北海道立図書館	中山 素水					
	○ 栃木県立図書館		中島 金次郎		岩手県立図書館	鈴木 正七					
	埼玉県立浦和図書館		高橋 庄次郎		関東	栃木県立図書館		伊沢 栄一			
	新潟県立新潟図書館		古川 渉			群馬県立図書館		水穴 再喜			
	客員		国立国会図書館			埼玉県立浦和図書館		栗藤 一衛			
	監事	岩手県立図書館	安富 有恒			◎					
		大阪府立夕陽丘図書館	大門 忠敬			○ 東京都立中央図書館		工藤 昭和			
		大宮市立図書館	松岡 淳一			㊦ 神奈川県立図書館		清水 孝信			
	北日本	北海道立図書館	中山 素水		東海・ 北陸	静岡県立中央図書館		石田 徳行			
		岩手県立図書館	安富 有恒			水戸市立図書館		須賀 芳一			
		山形県立図書館	森 一			近畿	石川県立図書館	鍋木 悠紀夫			
		代 福島県立図書館	菅井 旭				代 愛知県文化会館愛知図書館	大久保 明彦			
		栃木県立図書館	伊沢 栄一				金沢市立図書館	高田 稔			
		群馬県立図書館	水穴 再喜				㊦ 滋賀県立図書館	前川 恒雄			
		埼玉県立浦和図書館	杉山 泰之				奈良県立奈良図書館	乾 喜代司			
		◎ 東京都立中央図書館	前田 陽一				京都市中央図書館	松岡 弘			
		○ 東京都立中央図書館	工藤 昭和			○ 大阪市立中央図書館	辰巳 毅				
		関東	㊦ 神奈川県立図書館			清水 孝信	中国	岡山県総合文化センター	丸山 哲朗		
			静岡県立中央図書館			鈴木 嘉弘		代 広島県立図書館	田畑 元春		
			水戸市立図書館			須賀 芳一		山口県立山口図書館	山村 康夫		
	代 石川県立図書館		鍋木 悠紀夫		四国	代 徳島県立図書館		芝 正裕			
	愛知県文化会館愛知図書館		大村 宏			愛媛県立図書館		桑原 俊太郎			
	金沢市立図書館		高田 稔			高知県立図書館		横山 和雄			
	近畿	㊦ 滋賀県立図書館	前川 恒雄			九州	福岡県立図書館	濱地 甫伯			
		奈良県立奈良図書館	乾 喜代司				佐賀県立図書館	飯盛 邦尚			
		京都市中央図書館	大谷 昇				代 大分県立大分図書館	吉田 豊治			
		○ 大阪市立中央図書館	辰巳 毅		沖縄県立図書館		嘉手川 繁一				
	中国	岡山県総合文化センター	丸山 哲朗		部会	福島県立図書館	堀口 知明				
		代 広島県立図書館	田畑 元春			茨城県立図書館	後藤 卓三				
		山口県立山口図書館	山村 康夫			○ 栃木県立図書館	中島 金次郎				
代 徳島県立図書館		岸 司	埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎							
愛媛県立図書館		武智 利博	新潟県立新潟図書館	古川 渉							
高知県立図書館		富田 哲郎	客員	国立国会図書館		小高 孝彦					
四国	福岡県立図書館	濱地 甫伯	監事	大阪府立夕陽丘図書館	大門 忠敬						
	佐賀県立図書館	澤 隆司		札幌市中央図書館	木村 隆一						
	代 大分県立大分図書館	佐藤 和秀		大宮市立図書館	蓮見 光行						

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名
平成 元	北 日本	青森県立図書館	本間 茂夫	平成 3	北 東 海 ・ 北 陸	静岡県立中央図書館	石割 忠夫
		岩手県立図書館	秋元 義也			宇都宮市立図書館	安達 光政
		代 宮城県図書館	郷古 康郎			福井県立図書館	三上 重一郎
		山形県立図書館	森 一			代 岐阜県立図書館	原田 政彦
	関 東	栃木県立図書館	佐藤 實		近 畿	Ⓔ 大阪府立中之島図書館	山代 義雄
		群馬県立図書館	水穴 再喜			奈良県立奈良図書館	北野 修
		埼玉県立浦和図書館	栗藤 一衛			京都市中央図書館	小島 健市
		◎ 東京都立中央図書館	加藤 周一			○ 大阪市立中央図書館	谷 弘行
		○ 東京都立中央図書館	工藤 昭和			代 鳥取県立図書館	高多 彬臣
		Ⓕ 神奈川県立図書館	篠木 和弘			島根県立図書館	白枝 祥男
		静岡県立中央図書館	石田 徳行			広島県立図書館	畠山 一成
		宇都宮市立図書館	安達 光政			中 国	徳島県立図書館
	代 福井県立図書館	坪川 一朗	四 国		代 香川県立図書館		藤田 俊一
	岐阜県立図書館	原田 政彦			高知県立図書館		横山 和雄
	名古屋市鶴舞中央図書館	安部 末男			九 州		福岡県立図書館
	近 畿	Ⓔ 大阪府立中之島図書館				山代 義雄	代 佐賀県立図書館
		奈良県立奈良図書館	北野 修			長崎県立長崎図書館	田中 哲人
		京都市中央図書館	松岡 弘			福岡市民図書館	高木 幹夫
		○ 大阪市立中央図書館	中井 淳		部 会	宮城県図書館	原田 隆吉
	中 国	代 鳥取県立鳥取図書館	松田 章義			茨城県立図書館	手塚 克彦
		島根県立図書館	白枝 祥男			栃木県立図書館	中村 孝
		広島県立図書館	田畑 元春			埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎
	四 国	徳島県立図書館	芝 正裕		○ 新潟県立新潟図書館	古川 渉	
		代 香川県立図書館	藤田 俊一		客員	国立国会図書館	村木 榮四郎
		高知県立図書館	横山 和雄		監 事	大阪府立夕陽丘図書館	利倉 昭二
		九 州	福岡県立図書館			窪田 康德	仙台市民図書館
	代 佐賀県立図書館		飯盛 邦尚			川口市立中央図書館	澤田 正夫
	長崎県立長崎図書館		田中 哲人			北 日 本	北海道立図書館
	福岡市民図書館		高木 幹夫		代 岩手県立図書館		高橋 寛
	部 会	宮城県立図書館	原田 隆吉		秋田県立秋田図書館		藤田 直人
		茨城県立図書館	後藤 卓三		福島県立図書館		丸山 稔
		栃木県立図書館	中村 孝		関 東	栃木県立図書館	眞田 啓
埼玉県立浦和図書館		高橋 庄次郎	埼玉県立浦和図書館	新井 一久			
○ 新潟県立新潟図書館	古川 渉	◎ 東京都立中央図書館	加藤 周一				
客員	国立国会図書館	小高 孝彦	○ 東京都立中央図書館	天谷 敦			
監 事	大阪府立夕陽丘図書館	大門 忠敬	Ⓔ 神奈川県立図書館	永森 邦雄			
	仙台市民図書館	相沢 洋嘉	新潟県立新潟図書館	矢田 萌			
	川口市立中央図書館	澤田 正夫	静岡県立中央図書館	石割 忠夫			
	北 日 本	青森県立図書館	本間 茂夫	前橋市立図書館	加藤 鶴男		
岩手県立図書館		秋元 義也	代 富山県立図書館	高井 進			
代 宮城県図書館		郷古 康郎	三重県立図書館	阪田 松寿			
山形県立図書館		森山 憲治郎	名古屋市鶴舞中央図書館	千田 水門			
関 東	栃木県立図書館	眞田 啓	近 畿	Ⓔ 大阪府立中之島図書館	北川 宗雄		
	群馬県立図書館	水穴 再喜		奈良県立奈良図書館	中尾 喬		
	埼玉県立浦和図書館	須藤 和敬		京都市中央図書館	北川 恵三		
	◎ 東京都立中央図書館	加藤 周一		○ 大阪市立中央図書館	谷 弘行		
	○ 東京都立中央図書館	川口 政男		代 島根県立図書館	白枝 祥男		
	Ⓔ 神奈川県立図書館	天内 宏					

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名		
平成4	中国	広島市立中央図書館	山崎 克洋	平成5	部会	茨城県立図書館	手塚 克彦		
		山口県立山口図書館	西田 昭博			栃木県立図書館	中村 孝		
	四国	徳島県立図書館	山下 博之			埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎		
		香川県立図書館	藤田 俊一			○新潟県立図書館	蒲原 宏		
		代 愛媛県立図書館	岩崎 安馬			客員	国立国会図書館	大竹 光治	
	九州	代 福岡県立図書館	内村 義伸			監事	大阪府立夕陽丘図書館	水取 重成	
		佐賀県立図書館	牟田口 尚		札幌市中央図書館		井田 宗晴		
		長崎県立長崎図書館	市山 寛康		川口市立中央図書館		澤田 正夫		
		鹿児島県立図書館	児島 正憲		北日本	代 青森県立図書館	良原 泰庸		
	部会	岩手県立図書館	小田 潔			宮城県図書館	菅原 仁		
		茨城県立図書館	手塚 克彦			山形県立図書館	佐藤 元彦		
		栃木県立図書館	中村 孝			福島県立図書館	佐藤 貞夫		
		埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎			関東	栃木県立図書館	杉山 和美	
		○新潟県立新潟図書館	古川 渉				埼玉県立浦和図書館	村田 文生	
	客員	国立国会図書館	小高 孝彦				◎東京都立中央図書館	加藤 周一	
		監事	大阪府立夕陽丘図書館				水取 重成	○東京都立中央図書館	天谷 敦
			札幌市中央図書館				木村 隆一	㊦神奈川県立図書館	安達 正平
	川口市立中央図書館		澤田 正夫				新潟県立図書館	角張 政栄	
	北日本	北海道立図書館	伊藤 一夫		静岡県立中央図書館		渡瀬 祥光		
		代 岩手県立図書館	高橋 寛		前橋市立図書館		野口 武久		
		秋田県立秋田図書館	藤田 直人		北東海・北陸		代 石川県立図書館	盛田 義弘	
		福島県立図書館	佐藤 貞夫				愛知芸術文化センター愛知県図書館	野田 史朗	
		関東	栃木県立図書館			大島 庄平	金沢市立図書館	中田 邦夫	
			埼玉県立浦和図書館			新井 一久	近畿	㊦大阪府立中之島図書館	足立 悦雄
			◎東京都立中央図書館			加藤 周一		奈良県立奈良図書館	豊田 勝子
			○東京都立中央図書館			天谷 敦		京都市中央図書館	北川 恵三
			㊦神奈川県立図書館			永森 邦雄		○大阪市立中央図書館	伏谷 勝博
			新潟県立図書館			角張 政栄	中国	鳥取県立図書館	濱崎 洋三
	静岡県立中央図書館		渡瀬 祥光			代 岡山県総合文化センター		白神 幸昌	
	前橋市立図書館		加藤 鶴男			広島県立図書館		常廣 泰登	
	北東海・北陸	代 富山県立図書館	高井 進		四国	香川県立図書館	林 茂		
		三重県立図書館	阪田 松寿			愛媛県立図書館	二宮 惇		
		名古屋市鶴舞中央図書館	千田 水門			代 高知県立図書館	入交 雅彦		
	近畿	㊦大阪府立中之島図書館	北川 宗雄		九州	福岡県立図書館	石橋 知也		
		奈良県立奈良図書館	豊田 勝子			代 長崎県立長崎図書館	市山 寛康		
		京都市中央図書館	北川 恵三			熊本県立図書館	富田 三男		
		○大阪市立中央図書館	谷 弘行			鹿児島県立図書館	野口 信太郎		
	中国	代 島根県立図書館	白枝 祥男		部会	青森県立図書館	花田 一		
		広島市立中央図書館	山崎 克洋			茨城県立図書館	手塚 克彦		
山口県立山口図書館		時浦 恭三	栃木県立図書館	中村 孝					
四国	徳島県立図書館	山下 博之	埼玉県立浦和図書館	高橋 庄次郎					
	香川県立図書館	藤田 俊一	○新潟県立図書館	蒲原 宏					
代 愛媛県立図書館	二宮 惇	客員	国立国会図書館	大竹 光治					
九州	代 福岡県立図書館	鹿毛 勲臣	監事	大阪府立夕陽丘図書館	田宮 謙之助				
	佐賀県立図書館	牟田口 尚		福島市立図書館	浦山 大				
	長崎県立長崎図書館	市山 寛康		川口市立中央図書館	織田 耕次				
	鹿児島県立図書館	児島 正憲	北日本	代 青森県立図書館	石川 正勝				
岩手県立図書館	小田 潔	宮城県図書館		菅原 仁					
平成6									

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名	
平成7		山形県立図書館	大江 邦治	平成8	北陸・東海	代 福井県立図書館	土屋 紀義	
		福島県立図書館	佐藤 貞夫			岐阜県図書館	山田 正孝	
	関東	栃木県立図書館	杉山 和美		近畿	代 名古屋市鶴舞中央図書館	佐藤 雅昭	
		埼玉県立浦和図書館	村田 文生			Ⓔ 大阪府立中之島図書館	中村 政司	
		◎ 東京都立中央図書館	加藤 周一			奈良県立奈良図書館	谷本 哲郎	
		○ 東京都立中央図書館	横坂 堅二			京都市中央図書館	久保 恒男	
		Ⓔ 神奈川県立図書館	安達 正平		○ 大阪市立中央図書館	伏谷 勝博		
		新潟県立図書館	角張 政栄		中国	島根県立図書館	生田 昌子	
		静岡県立中央図書館	中村 信也			広島市立中央図書館	米田 勁草	
		前橋市立図書館	野口 武久			代 山口県立山口図書館	吉弘 欽一	
		北陸・東海	代 石川県立図書館		盛田 義弘	四国	代 徳島県立図書館	中川 巖
	愛知芸術文化センター愛知県図書館		武村 正男		愛媛県立図書館		高須賀 康生	
	金沢市立図書館		吉本 直嗣		高知県立図書館		小松 正典	
	近畿	Ⓔ 大阪府立中之島図書館	足立 悦雄		九州	大分県立図書館	宮本 高志	
		奈良県立奈良図書館	谷本 哲郎			宮崎県立図書館	佐野 芳弘	
		京都市中央図書館	北川 恵三			代 鹿児島県立図書館	田中 弘明	
		○ 大阪市立中央図書館	伏谷 勝博			北九州市立中央図書館	竹半 弘道	
	中国	鳥取県立図書館	濱崎 洋三		部会	秋田県立図書館	仲野谷 藤樹	
		代 岡山県総合文化センター	吉光 一修			茨城県立図書館	手塚 克彦	
	広島県立図書館	常廣 泰登	埼玉県立浦和図書館			中藤 喜八郎		
	四国	香川県立図書館	林 茂			○ 新潟県立図書館	蒲原 宏	
		愛媛県立図書館	高須賀 康生		客員	国立国会図書館	生原 至剛	
	九州	代 高知県立図書館	入交 雅彦		監事	埼玉県立川越図書館	佐野 長二	
		福岡県立図書館	石橋 知也			大阪府立夕陽丘図書館	清水 悠子	
	代 長崎県立長崎図書館	浦 信好	川口市立中央図書館			織田 耕次		
	部会	熊本県立図書館	古家 徹		関東	北海道立図書館	大澤 満	
		鹿児島県立図書館	野口 信太郎			北日本	岩手県立図書館	松尾 弘一
		青森県立図書館	高橋 久太郎			代 秋田県立図書館	芳賀 粂	
		茨城県立図書館	手塚 克彦			山形県立図書館	深瀬 宏隆	
		栃木県立図書館	中村 孝			茨城県立図書館	大和田 傳	
		埼玉県立浦和図書館	中藤 喜八郎			群馬県立図書館	海老原 洋三	
	○ 新潟県立図書館	蒲原 宏	埼玉県立浦和図書館			村田 文生		
	客員	国立国会図書館	生原 至剛			千葉県立中央図書館	石井 長衛	
	監事	大阪府立夕陽丘図書館	田宮 謙之助			◎ 東京都立中央図書館	伊藤 介一	
		福島市立図書館	三瓶 隆夫			Ⓔ 神奈川県立図書館	安藤 雅之	
		川口市立中央図書館	織田 耕次			山梨県立図書館	川上 経男	
	北日本	北海道立図書館	石川 浩			北陸・東海	代 福井県立図書館	米村 隆二
		岩手県立図書館	松尾 弘一		岐阜県図書館		丹羽 中正	
		代 秋田県立図書館	芳賀 粂		名古屋市鶴舞中央図書館	田中 定		
		山形県立図書館	深瀬 宏隆		Ⓔ 大阪府立中之島図書館	中村 政司		
		関東	茨城県立図書館		斎藤 明德	奈良県立奈良図書館	橋戸 敏弘	
			群馬県立図書館		海老原 洋三	京都市中央図書館	久保 恒男	
埼玉県立浦和図書館			村田 文生	○ 大阪市立中央図書館	伏谷 勝博			
千葉県立中央図書館			石井 長衛	中国	島根県立図書館	生田 昌子		
◎ 東京都立中央図書館			加藤 周一		広島市立中央図書館	米田 勁草		
○ 東京都立中央図書館			伊藤 介一	代 山口県立山口図書館	越田 徳範			
Ⓔ 神奈川県立図書館	安藤 雅之		四国	代 徳島県立図書館	武市 正			
山梨県立図書館	川上 経男			愛媛県立図書館	高須賀 康生			

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名
平成9	九州	高知県立図書館	小松 正典	平成10	北日本	川口市立中央図書館	瀧沢 林三
		大分県立図書館	宮本 高志			代 北海道立図書館	近藤 哲雄
		宮崎県立図書館	黒木 康博			青森県立図書館	気田 武夫
		鹿児島県立図書館	田中 弘明			宮城県図書館	高橋 武雄
	部会	北九州市立中央図書館	竹半 弘道		福島県立図書館	紺野 勝巳	
		秋田県立図書館	仲野谷 藤樹		栃木県立図書館	吉澤 清	
		茨城県立図書館	手塚 克彦		埼玉県立浦和図書館	鈴木 健一	
		埼玉県立川越図書館	小室 英夫		◎ 東京都立中央図書館	齋藤 哲哉	
	客員	新潟県立図書館	澁谷 一男		Ⓔ 神奈川県立図書館	寺田 省三	
		国立国会図書館	生原 至剛		新潟県立図書館	岡崎 久次郎	
	監事	埼玉県立川越図書館	大松 久巳		県立長野図書館	林部 道夫	
		大阪府立中央図書館	松本 進一		静岡県立中央図書館	鈴木 善彦	
		川口市立中央図書館	織田 耕次		富山県立図書館	鷺本 義昌	
	北日本	代 北海道立図書館	近藤 哲雄		代 三重県立図書館	藤岡 孝三	
		青森県立図書館	気田 武夫		名古屋市鶴舞中央図書館	田中 定	
		宮城県図書館	高橋 武雄		Ⓕ 大阪府立中央図書館	高田 勝弘	
		福島県立図書館	遠藤 剛		奈良県立奈良図書館	菊永 武司	
	関東	栃木県立図書館	吉澤 清		近畿	京都市中央図書館	阿久澤 宏一郎
		埼玉県立浦和図書館	村田 文生		○ 大阪市立中央図書館	富宅 一成	
		◎ 東京都立中央図書館	高橋 啓		中国	鳥取県立図書館	安藤 文雄
Ⓖ 神奈川県立図書館		寺田 省三	岡山県総合文化センター	井上 真澄			
新潟県立図書館		岡崎 久次郎	代 広島県立図書館	田中 留一			
県立長野図書館		平野 国政	四国	徳島県立図書館	米澤 靖二		
静岡県立中央図書館		真杉 慶夫	代 香川県立図書館	佐々木 成忠			
富山県立図書館		加藤 淳	高知県立図書館	山崎 浩			
北陸・東海	代 三重県立図書館	南 俊雄	九州	佐賀県立図書館	田中 博		
	名古屋市鶴舞中央図書館	田中 定		熊本県立図書館	釜 良之介		
	Ⓖ 大阪府立中央図書館	松本 進一		代 宮崎県立図書館	安田 天祥		
	奈良県立奈良図書館	橋戸 敏弘		北九州市立中央図書館	田村 憲一		
近畿	京都市中央図書館	久保 恒男	部会	北海道立図書館	佐藤 安彦		
	○ 大阪市立中央図書館	富宅 一成		茨城県立図書館	手塚 克彦		
	鳥取県立図書館	安藤 文雄		埼玉県立川越図書館	小室 英夫		
	岡山県総合文化センター	山内 一則		○ 新潟県立図書館	蒲原 宏		
中国	代 広島県立図書館	脇 康治	客員	国立国会図書館	岡田 三夫		
	徳島県立図書館	武市 正	監事	神奈川県立川崎図書館	鈴木 正則		
	代 香川県立図書館	林 茂		大阪府立中之島図書館	中山 重光		
高知県立図書館	小松 正典	川口市立中央図書館		瀧沢 林三			
九州	佐賀県立図書館	小路 英毅	北日本	岩手県立図書館	佐藤 憲男		
	熊本県立図書館	松尾 隆樹		宮城県図書館	熊谷 繁		
	代 宮崎県立図書館	安田 天祥		秋田県立図書館	富樫 泰時		
	北九州市立中央図書館	竹半 弘道		代 山形県立図書館	大内 清治		
部会	北海道立図書館	佐藤 安彦	関東	茨城県立図書館	海老沢 信雄		
	茨城県立図書館	手塚 克彦		群馬県立図書館	佐藤 武男		
	埼玉県立川越図書館	小室 英夫		埼玉県立浦和図書館	鈴木 健一		
	○ 新潟県立図書館	蒲原 宏		千葉県立中央図書館	石毛 成昌		
客員	国立国会図書館	岡田 三夫	◎ 東京都立中央図書館	岡部 一邦			
監事	神奈川県立川崎図書館	山本 稔弘	Ⓖ 神奈川県立図書館	赤羽根 日出夫			
	大阪府立中之島図書館	中山 重光	山梨県立図書館	石川 孝			

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名
平成12	東海・北陸	代 富山県立図書館	鷺本 義昌	平成13	九州	代 愛媛県立図書館	佐々木 正興
		三重県立図書館	藤岡 孝三			代 熊本県立図書館	木原 望東男
		金沢市立玉川図書館	志賀 紀雄			大分県立図書館	西来路 秀彦
	近畿	Ⓔ 大阪府立中央図書館	高田 勝弘		宮崎県立図書館	四元 邦和	
		奈良県立奈良図書館	安井 正憲		沖縄県立図書館	稲福 正幸	
		京都市中央図書館	阿久澤 宏一郎		部会	山形県立図書館	舛田 忠雄
	○ 大阪市立中央図書館	桐山 義輝	茨城県立図書館			手塚 克彦	
	中国	代 鳥取県立図書館	安藤 文雄			埼玉県立川越図書館	小室 英夫
		広島市立中央図書館	中道 紘二		○ 新潟県立図書館	若佐 久美子	
		山口県立山口図書館	藤田 和夫		客員	国立国会図書館	岡田 三夫
	四国	徳島県立図書館	大平 明宏		監事	神奈川県立川崎図書館	三厨 昭治
		香川県立図書館	片山 堯			大阪府立中之島図書館	山本 晴之
		代 愛媛県立図書館	佐々木 正興			川口市立中央図書館	高田 勝
	九州	代 熊本県立図書館	木原 望東男		北日本	北海道立図書館	岩城 信吉
		大分県立図書館	西来路 秀彦			青森県立図書館	鈴木 健二
		宮崎県立図書館	四元 邦和			代 宮城県図書館	(菅原 道義)
		沖縄県立図書館	吉川 安一			福島県立図書館	池田 長久
	部会	山形県立図書館	舛田 忠雄		関東	栃木県立図書館	佐藤 正洋
		茨城県立図書館	手塚 克彦			埼玉県立浦和図書館	大松 久巳
		埼玉県立川越図書館	小室 英夫			Ⓔ 神奈川県立図書館	赤羽根 日出夫
○ 新潟県立図書館		若佐 久美子	◎ 東京都立中央図書館	岡部 一邦			
客員	国立国会図書館	岡田 三夫	新潟県立図書館	神林 修			
監事	神奈川県立川崎図書館	鈴木 正則	県立長野図書館	瀬在 秀雄			
	大阪府立中之島図書館	山本 晴之	静岡県立中央図書館	鈴木 善彦			
	川口市立中央図書館	瀧沢 林三	東海・北陸	福井県立図書館	大久保 敏明		
平成12	北日本	岩手県立図書館		相原 康二	代 岐阜県図書館	赤尾 健二	
		宮城県図書館		熊谷 繁	名古屋市鶴舞中央図書館	嶋田 邦弘	
		秋田県立図書館		宮田 征文	近畿	Ⓔ 大阪府立中央図書館	池谷 成典
		代 山形県立図書館	佐々木 智之	奈良県立奈良図書館		安井 正憲	
茨城県立図書館	武子 剛二	京都市中央図書館	梶村 健二				
関東	群馬県立図書館	佐藤 武男	○ 大阪市立中央図書館	栗山 好彦			
	埼玉県立浦和図書館	大松 久巳	中国	鳥取県立図書館	大和谷 朝		
	千葉県立中央図書館	井上 文雄		代 島根県立図書館	黒崎 戊		
	◎ 東京都立中央図書館	岡部 一邦		岡山県総合文化センター	広江 寿彦		
	Ⓔ 神奈川県立図書館	赤羽根 日出夫	四国	香川県立図書館	片山 堯		
	山梨県立図書館	石川 孝		代 愛媛県立図書館	佐々木 正興		
代 富山県立図書館	石岡 敬夫	代 高知県立図書館		山崎 和雄			
東海・北陸	三重県立図書館	神生 孝	九州	福岡県立図書館	藤吉 純一郎		
	金沢市立玉川図書館	石黒 泰治		佐賀県立図書館	木下 一義		
	Ⓔ 大阪府立中央図書館	池谷 成典		代 大分県立図書館	高山 直也		
近畿	奈良県立奈良図書館	安井 正憲	福岡市総合図書館	田中 健藏			
	京都市中央図書館	阿久澤 宏一郎	宮城県図書館	齋藤 雅英			
	○ 大阪市立中央図書館	桐山 義輝	東京都立中央図書館	坂本 光一			
中国	代 鳥取県立図書館	大和谷 朝	三重県立図書館	柴田 正美			
	広島市立中央図書館	中道 紘二	兵庫県立図書館	藤井 千年			
	山口県立山口図書館	藤永 孝晴	鳥取県立図書館	高田 節子			
四国	徳島県立図書館	大平 明宏	香川県立図書館	坂田 知己			
	香川県立図書館	片山 堯	鹿児島県立図書館	前城 美章			

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名	
平成 14	客員	国立国会図書館	児玉 史子	平成 16	関東	群馬県立図書館	山口 晋	
	監事	神奈川県立川崎図書館	米満 晋八郎			埼玉県立浦和図書館	杉山 洋祐	
		大阪府立中之島図書館	浅野 広三			千葉県立中央図書館	遠藤 眞澄	
		川口市立中央図書館	高田 勝			◎ 東京都立中央図書館	鮎澤 光治	
	北日本	北海道立図書館	高橋 直矢			Ⓔ 神奈川県立図書館	横田 和浩	
		青森県立図書館	鈴木 健二			山梨県立図書館	日向 敏彦	
		代 宮城県図書館	伊達 宗弘		北東海・ 北陸	代 石川県立図書館	丸田 恒彦	
		福島県立図書館	池田 長久			愛知芸術文化センター愛知県図書館	伊藤 元二	
		関東	栃木県立図書館		長岡 正	名古屋市鶴舞中央図書館	和田 義正	
			埼玉県立浦和図書館		杉山 洋祐	近畿	Ⓕ 大阪府立中央図書館	横田 照夫
			◎ 東京都立中央図書館		押切 重洋		奈良県立奈良図書館	古川 禎俊
			Ⓖ 神奈川県立図書館		吉田 行夫		京都市中央図書館	梶村 健二
	新潟県立図書館		小俣 新		○ 大阪市立中央図書館	栗山 好彦		
	県立長野図書館		三宅 文雄		中国	代 岡山県総合文化センター	広江 寿彦	
	静岡県立中央図書館		恩田 征弥			広島県立図書館	中林 成之	
	北東海・ 北陸	福井県立図書館	大久保 敏明		山口県立山口図書館	來村 正志		
		代 岐阜県図書館	関 勝美		四国	代 徳島県立図書館	松平 清	
		名古屋市鶴舞中央図書館	和田 義正			愛媛県立図書館	鶴崎 健	
	Ⓖ 大阪府立中央図書館	浅野 広三	高知県立図書館			山崎 和雄		
	近畿	奈良県立奈良図書館	宮坂 実三		九州	福岡県立図書館	大田 健一郎	
		京都市中央図書館	梶村 健二			代 佐賀県立図書館	秀島 辰美	
		○ 大阪市立中央図書館	栗山 好彦			長崎県立長崎図書館	西 敏男	
	中国	鳥取県立図書館	齋藤 明彦		福岡市総合図書館	井口 雄哉		
		代 島根県立図書館	黒崎 戊		客員	国立国会図書館	中村 規子	
	四国	岡山県総合文化センター	広江 寿彦		監事	神奈川県立川崎図書館	岩田 文隆	
		香川県立図書館	塩田 誠一郎			大阪府立中之島図書館	石崎 重雄	
	九州	愛媛県立図書館	鶴崎 健		川口市立中央図書館	高田 勝		
		代 高知県立図書館	山崎 和雄		北日本	岩手県立図書館	吉川 健次	
		福岡県立図書館	安野 義勝			秋田県立図書館	半田 和彦	
		佐賀県立図書館	木下 一義			山形県立図書館	安達 幸世	
		代 大分県立図書館	高山 直也			代 福島県立図書館	宮澤 順一郎	
		福岡市総合図書館	井口 雄哉			関東	茨城県立図書館	住谷 凱
		宮城県図書館	齋藤 雅英				群馬県立図書館	山口 晋
		東京都立中央図書館	坂本 光一				埼玉県立浦和図書館	畔上 敦志
		三重県立図書館	柴田 正美				千葉県立中央図書館	遠藤 眞澄
		兵庫県立図書館	藤井 千年				◎ 東京都立中央図書館	鮎澤 光治
	鳥取県立図書館	高田 節子	Ⓖ 神奈川県立図書館				河野 誠	
	香川県立図書館	坂田 知己	山梨県立図書館		日向 敏彦			
	鹿児島県立図書館	小倉 順	北東海・ 北陸		代 石川県立図書館	丸田 恒彦		
	客員	国立国会図書館			愛知芸術文化センター愛知県図書館	織田 定夫		
	監事	神奈川県立川崎図書館	米満 晋八郎		名古屋市鶴舞中央図書館	野村 英一		
		大阪府立中之島図書館	石崎 重雄		近畿	Ⓕ 大阪府立中央図書館	横田 照夫	
川口市立中央図書館		高田 勝	奈良県立奈良図書館	古川 禎俊				
岩手県立図書館		相原 康二	京都市中央図書館	梶村 健二				
北日本	秋田県立図書館	半田 和彦	○ 大阪市立中央図書館	栗山 好彦				
	山形県立図書館	水戸 武雄	中国	代 岡山県立図書館	松井 英治			
	代 福島県立図書館	宮澤 順一郎		広島県立図書館	中林 成之			
	茨城県立図書館	武子 剛二	山口県立山口図書館	來村 正志				

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名	
平成 17	四国	代 徳島県立図書館	今崎 聡	平成 19	関東	埼玉県立浦和図書館	畔上 敦志	
		愛媛県立図書館	窪田 利定			◎ 東京都立中央図書館	比留間 英人	
		高知県立図書館	和田 末喜			㊦ 神奈川県立図書館	津田 信治	
	九州	福岡県立図書館	大田 健一郎			新潟県立図書館	浅間 伸一	
		代 佐賀県立図書館	秀島 辰美			静岡県立中央図書館	天野 忍	
		長崎県立長崎図書館	西 敏男			横浜市中央図書館	小川 恵一	
	客員	福岡市総合図書館	井口 雄哉		北陸・ 東海	石川県立図書館	村井 加代子	
		国立国会図書館	山口 和人			代 愛知芸術文化センター愛知県図書館	河合 一道	
	監事	神奈川県立川崎図書館	岩田 文隆			金沢市立玉川図書館	河崎 英一	
		大阪府立中之島図書館	石崎 重雄			◎ 大阪府立中央図書館	中平 正子	
	近畿	川口市立中央図書館	高田 勝			奈良県立図書情報館	千田 稔	
		京都市中央図書館	中嶋 晴彦			○ 大阪市立中央図書館	多田 一夫	
	北日本	北海道立図書館	中村 照男		中国	島根県立図書館	森脇 義博	
		青森県立図書館	佐藤 良治			広島市立中央図書館	川本 憲之	
		代 岩手県立図書館	小原 公平		代 山口県立山口図書館	河野 泰明		
		宮城県図書館	伊達 宗弘		四国	徳島県立図書館	早見 憲一	
		関東	栃木県立図書館			沖杉 栄	代 香川県立図書館	東山 敏昭
			埼玉県立浦和図書館		畔上 敦志	高知県立図書館	丸地 真人	
			◎ 東京都立中央図書館		鮎澤 光治	九州	代 福岡県立図書館	松永 和生
			㊦ 神奈川県立図書館		津田 信治		長崎県立長崎図書館	兼俵 正行
		新潟県立図書館	浅間 伸一		宮崎県立図書館		伊藤 惇一	
		静岡県立中央図書館	岩崎 功		鹿児島県立図書館		田中 昌平	
	北陸・ 東海	横浜市中央図書館	小川 恵一		客員	国立国会図書館	山口 和人	
石川県立図書館		丸田 恒彦	監事	神奈川県立川崎図書館	近藤 昌一			
代 愛知芸術文化センター愛知県図書館	織田 定夫	大阪府立中之島図書館		鳴澤 成泰				
金沢市立玉川図書館	疋田 健二	川口市立中央図書館		高田 勝				
近畿	◎ 大阪府立中央図書館	中平 正子	北日本	代 青森県立図書館	水木 洋			
	奈良県立図書情報館	千田 稔		秋田県立図書館	松村 洋			
	京都市中央図書館	中嶋 晴彦		山形県立図書館	三澤 雄一			
	○ 大阪市立中央図書館	多田 一夫		福島県立図書館	佐藤 邦茂			
中国	島根県立図書館	高野 良美		関東	茨城県立図書館	千葉 正仁		
	広島市立中央図書館	川本 憲之			群馬県立図書館	岡田 芳保		
代 山口県立山口図書館	河野 泰明	埼玉県立浦和図書館	稲葉 文夫					
四国	徳島県立図書館	桐本 義春	千葉県立中央図書館		中澤 正道			
	代 香川県立図書館	下河 芳樹	◎ 東京都立中央図書館		松田 二郎			
九州	高知県立図書館	丸地 真人	㊦ 神奈川県立図書館		磯村 共庸			
	代 福岡県立図書館	大田 健一郎	山梨県立図書館	高瀬 孝人				
	長崎県立長崎図書館	中嶋 将晴	北陸・ 東海	代 福井県立図書館	桂屋 修			
	宮崎県立図書館	伊藤 惇一		岐阜県立図書館	長谷部 政行			
客員	鹿児島県立図書館	田中 昌平	名古屋市鶴舞中央図書館	牧野 喜市				
	国立国会図書館	山口 和人	近畿	◎ 大阪府立中央図書館	中平 正子			
監事	神奈川県立川崎図書館	守屋 寛己		奈良県立図書情報館	千田 稔			
	大阪府立中之島図書館	石崎 重雄		京都市中央図書館	中西 進			
川口市立中央図書館	高田 勝	○ 大阪市立中央図書館		吉原 康文				
平成 18	北日本	北海道立図書館	清原 登志夫	中国	鳥取県立図書館	野川 聡		
		青森県立図書館	佐藤 良治		岡山県立図書館	渡辺 真道		
		代 岩手県立図書館	小原 公平	代 広島県立図書館	大西 博臣			
		宮城県図書館	伊達 宗弘					
		栃木県立図書館	沖杉 栄					

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名	
平成 20	四国	徳島県立図書館	桑村 誠	平成 22	関東	埼玉県立浦和図書館	羽田 清美	
		香川県立図書館	東山 敏昭			◎ 東京都立中央図書館	影山 竹夫	
		代 愛媛県立図書館	藤田 聡司			㊦ 神奈川県立図書館	遠藤 眞	
	九州	代 長崎県立長崎図書館	兼俵 正行			新潟県立図書館	安藤 哲也	
		宮崎県立図書館	宮永 博美			県立長野図書館	倉石 清	
		鹿児島県立図書館	上今 常雄			静岡県立中央図書館	土屋 光永	
		北九州市立中央図書館	西岡 幸則		北陸・ 東海	富山県立図書館	立野 幸雄	
	客員	国立国会図書館	山口 和人			代 三重県立図書館	大石 昭一	
	監事	神奈川県立川崎図書館	南山 利久			名古屋市鶴舞中央図書館	牧野 喜市	
		大阪府立中之島図書館	鳴澤 成泰			◎ 大阪府立中央図書館	岡田 重信	
		川口市立中央図書館	高田 勝		◎ 京都市中央図書館	中西 進		
	北日本	代 青森県立図書館	水木 洋		◎ 奈良県立図書情報館	千田 稔		
		秋田県立図書館	沢井 範夫		○ 大阪市立中央図書館	吉原 康文		
		山形県立図書館	三澤 雄一		中国	代 鳥取県立図書館	森本 良和	
		福島県立図書館	永澤 裕二			鳥根県立図書館	富田 眞智子	
		関東	茨城県立図書館		千葉 正仁	広島県立図書館	高杉 良知	
			群馬県立図書館		矢端 勝夫	四国	代 徳島県立図書館	中井 忠良
			埼玉県立浦和図書館		銭場 正人		香川県立図書館	小国 史郎
			千葉県立中央図書館		松永 光男		愛媛県立図書館	野上 完治
			◎ 東京都立中央図書館		(伊藤 一博)	九州	熊本県立図書館	上野 信一
			㊦ 神奈川県立図書館		磯村 共庸		宮崎県立図書館	一原 則幸
	山梨県立図書館	高瀬 孝人	代 鹿児島県立図書館		脇田 稔			
	北陸・ 東海	代 福井県立図書館	永田 康寛		北九州市立中央図書館	山口 保夫		
		岐阜県立図書館	長谷部 政行		客員	国立国会図書館	ローラー・ミカ	
		近畿	◎ 大阪府立中央図書館		岡田 重信	監事	神奈川県立川崎図書館	南山 利久
			奈良県立図書情報館		千田 稔		大阪府立中之島図書館	隆崎 大我
京都市中央図書館	中西 進		川口市立中央図書館	鈴木 康浩				
○ 大阪市立中央図書館	吉原 康文		北日本	北海道立図書館	河合 正月			
中国	鳥取県立図書館	森本 良和		岩手県立図書館	高橋 和雄			
	岡山県立図書館	西山 猛		宮城県図書館	佐藤 明男			
四国	代 広島県立図書館	高杉 良知		代 秋田県立図書館	石井 鈴子			
	徳島県立図書館	上野 秀樹	関東	栃木県立図書館	乙貫 良典			
	香川県立図書館	小国 史郎		埼玉県立浦和図書館	小川 晴夫			
	代 愛媛県立図書館	野上 完治		◎ 東京都立中央図書館	森口 純			
九州	代 長崎県立長崎図書館	松岡 伊佐男		㊦ 神奈川県立図書館	中村 英二			
	宮崎県立図書館	宮永 博美		新潟県立図書館	安藤 哲也			
	鹿児島県立図書館	津田 修造		県立長野図書館	倉石 清			
	北九州市立中央図書館	山口 保夫	静岡県立中央図書館	土屋 光永				
客員	国立国会図書館	ローラー・ミカ	北陸・ 東海	富山県立図書館	立野 幸雄			
監事	神奈川県立川崎図書館	南山 利久		代 三重県立図書館	村井 敬生			
	大阪府立中之島図書館	隆崎 大我		名古屋市鶴舞中央図書館	藤田 正志			
	川口市立中央図書館	村田 義一		◎ 大阪府立中央図書館	岡田 重信			
平成 21	北日本	北海道立図書館	巻淵 雄二	近畿	◎ 奈良県立図書情報館	千田 稔		
		岩手県立図書館	鈴木 文雄		京都市中央図書館	中西 進		
		宮城県図書館	佐藤 明男		○ 大阪市立中央図書館	吉原 康文		
		代 秋田県立図書館	石井 鈴子	中国	代 鳥取県立図書館	森本 良和		
		栃木県立図書館	乙貫 良典		鳥根県立図書館	米井 順子		
					広島県立図書館	内田 健二		

年度	地区		館名	役員名	年度	地区		館名	役員名		
平成23	四国	代	徳島県立図書館	林 善章	平成25	関東		群馬県立図書館	入沢 正光		
			香川県立図書館	徳田 辰夫				埼玉県立浦和図書館	根岸 玲		
			愛媛県立図書館	川崎 清明				千葉県立中央図書館	葉山 龍次郎		
	九州		熊本県立図書館	上野 信一			◎	東京都立中央図書館	庄司 貞夫		
			宮崎県立図書館	矢野 好孝			㊦	神奈川県立図書館	平野 達夫		
		代	鹿児島県立図書館	脇田 稔				山梨県立図書館	阿刀田 高		
		沖縄県立図書館	島袋 道男	北陸・ 東海			代	富山県立図書館	赤川 雅和		
	客員	国立国会図書館	ローラー・ミカ					三重県立図書館	小山 隆久		
	監事		千葉県立西部図書館				篠原 やす子		金沢市立玉川図書館	廣田 康太郎	
			大阪府立中之島図書館	酒本 毅		㊦	大阪府立中央図書館	服部 道代			
			川口市立中央図書館	鈴木 康浩			奈良県立図書情報館	千田 稔			
	北日本	代	北海道立図書館	河合 正月		近畿		京都市中央図書館	中西 進		
			青森県立図書館	金子 睦男			○	大阪市立中央図書館	辻本 尚士		
			山形県立図書館	佐藤 禎介			中国	代	島根県立図書館	大矢 敬子	
			福島県立図書館	平澤 茂樹					広島市立中央図書館	清水 正剛	
			茨城県立図書館	猪瀬 幸己					山口県立山口図書館	長田 真吾	
		関東		群馬県立図書館			矢端 勝夫	四国		香川県立図書館	徳田 辰夫
				埼玉県立浦和図書館			小川 晴夫			愛媛県立図書館	畑野 智司
				千葉県立中央図書館			高石 卓		代	高知県立図書館	田上 日出男
			◎	東京都立中央図書館			森口 純	九州		熊本県立図書館	木村 利昭
			㊦	神奈川県立図書館			林 秀明			大分県立図書館	小矢 文則
		山梨県立図書館	中込 富夫	代		宮崎県立図書館	甲斐 睦教				
	北陸・ 東海	代	富山県立図書館	赤川 雅和			沖縄県立図書館	喜納 真正			
		三重県立図書館	村井 敬生	客員	国立国会図書館	本吉 理彦					
		金沢市立玉川図書館	森田 勝	監事		千葉県立西部図書館	江澤 義夫				
近畿	㊦	大阪府立中央図書館	服部 道代			大阪府立中之島図書館	野本 康憲				
		奈良県立図書情報館	千田 稔			川口市立中央図書館	中村 英子				
	○	京都市中央図書館	中西 進	北日本		岩手県立図書館	中村 道典				
	大阪市立中央図書館	辻本 尚士			宮城県図書館	大坪 富雄					
代	島根県立図書館	米井 順子			秋田県立図書館	小野 靖子					
中国		山口県立山口図書館	長田 真吾	代	山形県立図書館	斎藤 敏彦					
		広島市立中央図書館	西村 斉時	関東		栃木県立図書館	栗山 正道				
	四国		香川県立図書館		徳田 辰夫	代	千葉県立中央図書館	葉山 龍次郎			
			愛媛県立図書館		川崎 清明	◎	東京都立中央図書館	庄司 貞夫			
		代	高知県立図書館		吉成 克仁	○	神奈川県立図書館	平野 達夫			
	九州		熊本県立図書館		上野 信一		新潟県立図書館	石附 敏弥			
			大分県立図書館		高野 龍春		県立長野図書館	松本 有司			
		代	宮崎県立図書館		高島 俊一		静岡県立中央図書館	谷野 純夫			
		沖縄県立図書館	島袋 道男		北陸・ 東海	代	石川県立図書館	浅田 秀雄			
	客員	国立国会図書館	ローラー・ミカ				愛知芸術文化センター愛知県図書館	加古 三津代			
監事		千葉県立西部図書館	江澤 義夫				名古屋市鶴舞中央図書館	浅野 千彰			
		大阪府立中之島図書館	酒本 毅	㊦	大阪府立中央図書館	服部 道代					
		川口市立中央図書館	鈴木 康浩		奈良県立図書情報館	千田 稔					
平成24	北日本	代	北海道立図書館	岸 豊		京都市中央図書館	中西 進				
			青森県立図書館	川村 進	○	大阪市立中央図書館	辻本 尚士				
			山形県立図書館	後藤 博	中国		鳥取県立図書館	高橋 紀子			
			福島県立図書館	篠木 敏明		代	岡山県立図書館	三村 修			
			茨城県立図書館	猪瀬 幸己			岡山市立中央図書館	宮本 嘉彦			

年度	地区		館名	役員名	年度	地区		館名	役員名	
平成 26	四国	代	香川県立図書館	徳田 辰夫	平成 28	関東		群馬県立図書館	中山 勝文	
			高知県立図書館	田上 日出男			代	埼玉県立熊谷図書館	乙骨 敏夫	
			徳島市立図書館	中野 和宏			○	千葉県立中央図書館	鶴澤 堅治	
	九州		佐賀県立図書館	吉岡 克己			◎	東京都立中央図書館	松山 英幸	
		代	熊本県立図書館	木村 利昭				山梨県立図書館	阿刀田 高	
			大分県立図書館	小矢 文則				さいたま市立中央図書館	榎本 寛	
		福岡市総合図書館	久池井 良人	北陸・ 東海			石川県立図書館	平野 恒男		
	客員	国立国会図書館	佐藤 尚子			代	愛知芸術文化センター愛知県図書館	野澤 達也		
	監事		千葉県立西部図書館			長谷川 浩士		名古屋市鶴舞中央図書館	早瀬 弘親	
			大阪府立中之島図書館			野本 康憲		京都府立図書館	宮野 文穂	
		川口市立中央図書館	中村 英子			近畿		Ⓔ 大阪府立中央図書館	坂上 知之	
		岩手県立図書館	中村 道典				○	大阪市立中央図書館	松本 勝己	
		宮城県図書館	大坪 富雄				堺市立中央図書館	松井 孝		
	北日本		秋田県立図書館	高橋 貢		中国		島根県立図書館	田中 郁子	
		代	山形県立図書館	板垣 裕治				広島県立図書館	大原 重秋	
		関東		栃木県立図書館		小川 昌樹	代	山口県立山口図書館	吉岡 尚志	
			代	千葉県立中央図書館		鈴木 清史	四国		徳島県立図書館	榎納 正明
			◎	東京都立中央図書館		廣瀬 丈久			香川県立図書館	西村 隆史
			○	神奈川県立図書館		高嶋 薫		代	高知県立図書館	竹林 貞治郎
				新潟県立図書館		桑原 光矢	九州		福岡県立図書館	大場 茂嘉
				県立長野図書館		松本 有司			佐賀県立図書館	吉岡 克己
				静岡県立中央図書館		谷野 純夫		代	大分県立図書館	小矢 文則
		北陸・ 東海	代	石川県立図書館		西 清人		福岡市総合図書館	久池井 良人	
			愛知芸術文化センター愛知県図書館	野澤 達也		客員	国立国会図書館	大塚 奈奈絵		
			名古屋市鶴舞中央図書館	浅野 千彰		監事		千葉県立西部図書館	河野 明美	
	近畿	Ⓔ	大阪府立中央図書館	坂上 知之				大阪府立中之島図書館	高崎 博	
		奈良県立図書情報館	千田 稔		川口市立中央図書館		中村 英子			
		京都市中央図書館	中西 進	北日本		北海道立図書館	吉田 一昭			
○	大阪市立中央図書館	辻本 尚士			青森県立図書館	佐藤 宰				
代	岡山県立図書館	三村 修	代		宮城県図書館	千葉 宇京				
中国		鳥取県立図書館	高橋 紀子		福島県立図書館	五十嵐 宏治				
		岡山市立中央図書館	宮本 嘉彦	関東		茨城県立図書館	小田倉 毅			
	四国	代	香川県立図書館		徳田 辰夫		群馬県立図書館	中山 勝文		
			高知県立図書館		竹林 貞治郎	代	埼玉県立熊谷図書館	代島 常造		
			徳島市立図書館		清水 伸好	○	千葉県立中央図書館	鶴澤 堅治		
	九州		佐賀県立図書館		吉岡 克己	◎	東京都立中央図書館	堤 雅史		
		代	熊本県立図書館		豊田 祐一		山梨県立図書館	阿刀田 高		
			大分県立図書館	小矢 文則		さいたま市立中央図書館	利根川 雅樹			
		福岡市総合図書館	久池井 良人	北陸・ 東海		石川県立図書館	平野 恒男			
	客員	国立国会図書館	大塚 奈奈絵		代	愛知芸術文化センター愛知県図書館	丹羽 崇人			
監事		千葉県立西部図書館	長谷川 浩士			名古屋市鶴舞中央図書館	早瀬 弘親			
		大阪府立中之島図書館	野本 康憲			京都府立図書館	丸川 修			
	川口市立中央図書館	中村 英子	近畿			Ⓔ 大阪府立中央図書館	加藤 信二			
	北海道立図書館	林 秀樹			○	大阪市立中央図書館	松本 勝己			
	青森県立図書館	佐藤 宰			堺市立中央図書館	松井 孝				
平成 27	北日本	代	宮城県図書館	千葉 宇京	中国		島根県立図書館	田中 郁子		
			福島県立図書館	玉井 章			広島県立図書館	大原 重秋		
			茨城県立図書館	菊池 章		代	山口県立山口図書館	吉岡 尚志		

年度	地区	館名	役員名	年度	地区	館名	役員名	
平成 29	四国	徳島県立図書館	松浦 博	令和 元	関東	○ 埼玉県立熊谷図書館	代島 常造	
		香川県立図書館	西村 隆史			◎ 東京都立中央図書館	堤 雅史	
		代 高知県立図書館	竹林 貞治郎			神奈川県立図書館	此田 雅之	
	九州	福岡県立図書館	大場 茂嘉			新潟県立図書館	早川 ひろみ	
		佐賀県立図書館	河原 祐一郎			県立長野図書館	平賀 研也	
		代 大分県立図書館	小矢 文則			静岡県立中央図書館	三科 守	
	客員	熊本市立図書館	高守 清人			北陸・ 東海	代 福井県立図書館	江端 美喜子
		国立国会図書館	堀 純子		岐阜県図書館		鍋島 寿	
	監事	千葉県立西部図書館	三浦 章宏		金沢市立玉川図書館		村田 英彦	
		大阪府立中之島図書館	高崎 博		滋賀県立図書館	大西 良子		
		川口市立中央図書館	本山 政志		Ⓔ 大阪府立中央図書館	矢追 武		
	北日本	岩手県立図書館	朴澤 ゆかり		近畿	兵庫県立図書館	岡田 由美子	
		秋田県立図書館	高橋 貢			○ 大阪市立中央図書館	三木 信夫	
		山形県立図書館	小関 正弘			岡山県立図書館	狩屋 幸司	
		代 福島県立図書館	佐久間 弘元		中国	代 広島県立図書館	熊澤 正樹	
		代 群馬県立図書館	中山 勝文			広島市立中央図書館	塩満 和弘	
		関東	○ 埼玉県立熊谷図書館		代島 常造	四国	代 徳島県立図書館	町田 豊治
			◎ 東京都立中央図書館		堤 雅史		香川県立図書館	西村 隆史
			神奈川県立図書館		井出 康夫		愛媛県立図書館	井原 恒久
			新潟県立図書館		早川 ひろみ	九州	福岡県立図書館	平川 真一
			県立長野図書館		平賀 研也		代 佐賀県立図書館	緒方 良行
	静岡県立中央図書館		河原崎 全		長崎県立長崎図書館		林田 誠一	
	北陸・ 東海		代 福井県立図書館		江端 美喜子	熊本市立図書館	坂本 三智雄	
岐阜県図書館		鍋島 寿	客員	国立国会図書館	大嵐 薫			
金沢市立玉川図書館		村田 英彦	監事	千葉県立西部図書館	高橋 正名			
滋賀県立図書館	國松 完二	大阪府立中之島図書館		岡本 富士男				
Ⓔ 大阪府立中央図書館	加藤 信二	川口市立中央図書館		折原 直人				
中国	岡山県立図書館	狩屋 幸司	北日本	北海道立図書館	岩淵 隆			
	代 広島県立図書館	熊澤 正樹		青森県立図書館	西谷 寿彦			
	広島市立中央図書館	夏明 秀嗣		代 岩手県立図書館	小田島 正明			
四国	代 徳島県立図書館	町田 豊治	宮城県図書館	蜂谷 洋				
	香川県立図書館	西村 隆史	関東	茨城県立図書館	山口 修			
	愛媛県立図書館	井原 恒久		代 栃木県立図書館	五十嵐 一彦			
九州	福岡県立図書館	中園 宏		群馬県立図書館	中山 勝文			
	代 佐賀県立図書館	河原 祐一郎		○ 埼玉県立熊谷図書館	金子 隆			
	長崎県立長崎図書館	北川 英一		千葉県立中央図書館	榎本 隆二			
客員	熊本市立図書館	高守 清人		◎ 東京都立中央図書館	西海 哲洋			
	国立国会図書館	堀 純子		山梨県立図書館	金田一 秀穂			
監事	千葉県立西部図書館	高橋 正名	北陸・ 東海	福井県立図書館	山元 清隆			
	大阪府立中之島図書館	岡本 富士男		代 岐阜県図書館	鍋島 寿			
	川口市立中央図書館	本山 政志		名古屋市鶴舞中央図書館	山中 隆弘			
北日本	岩手県立図書館	朴澤 ゆかり	近畿	Ⓔ 大阪府立中央図書館	西口 禎二			
	秋田県立図書館	高橋 貢		和歌山県立図書館	兒玉 佳世子			
	山形県立図書館	小関 正弘		京都市中央図書館	中西 進			
	代 福島県立図書館	杉浦 孝幸	○ 大阪市立中央図書館	三木 信夫				
	中国	代 群馬県立図書館	中山 勝文	代 鳥取県立図書館	網浜 聖子			
		北日本	北海道立図書館	岩淵 隆	山口県立山口図書館	和田 勉		
			青森県立図書館	西谷 寿彦	岡山市立中央図書館	宮本 嘉彦		
	代 岩手県立図書館		小田島 正明					
	関東	宮城県図書館	蜂谷 洋					
		茨城県立図書館	山口 修					
代 栃木県立図書館		五十嵐 一彦						
群馬県立図書館		中山 勝文						
○ 埼玉県立熊谷図書館		金子 隆						
千葉県立中央図書館		榎本 隆二						
◎ 東京都立中央図書館		西海 哲洋						
北陸・ 東海	山梨県立図書館	金田一 秀穂						
	福井県立図書館	山元 清隆						
	代 岐阜県図書館	鍋島 寿						
近畿	名古屋市鶴舞中央図書館	山中 隆弘						
	Ⓔ 大阪府立中央図書館	西口 禎二						
	和歌山県立図書館	兒玉 佳世子						
	京都市中央図書館	中西 進						
中国	○ 大阪市立中央図書館	三木 信夫						
	代 鳥取県立図書館	網浜 聖子						
	山口県立山口図書館	和田 勉						
岡山県立岡山図書館	宮本 嘉彦							
岡山市立中央図書館	宮本 嘉彦							

年度	地区	館名	役員名	
	四国		徳島県立図書館 野々瀬 由佳	
		代	香川県立図書館 渡邊 勇人	
			愛媛県立図書館 願成寺 優	
	九州	代	福岡県立図書館 平川 真一	
			長崎県立長崎図書館 渡邊 斉志	
			鹿児島県立図書館 原口 泉	
			北九州市立中央図書館 小坪 正夫	
	客員		国立国会図書館 大嵩 薫	
	監事		千葉県立西部図書館 高橋 正名	
			大阪府立中之島図書館 岡本 富士男	
			川口市立中央図書館 折原 直人	
	令和 2	北日本		北海道立図書館 岩淵 隆
				青森県立図書館 西谷 寿彦
			代	岩手県立図書館 小田島 正明
				宮城県図書館 宮原 賢一
関東			茨城県立図書館 山田 順一	
		代	栃木県立図書館 宇梶 宏美	
			群馬県立図書館 稲葉 友昭	
		○	埼玉県立熊谷図書館 金子 隆	
			千葉県立中央図書館 榎本 隆二	
		◎	東京都立中央図書館 小池 潔	
			山梨県立図書館 金田一 秀穂	
北陸・ 東海			福井県立図書館 山元 清隆	
		代	岐阜県図書館 北川 博満	
			名古屋市鶴舞中央図書館 山中 隆弘	
近畿		Ⓔ	大阪府立中央図書館 西口 禎二	
			和歌山県立図書館 兒玉 佳世子	
			京都市中央図書館 中西 進	
		○	大阪府立中央図書館 三木 信夫	
中国		代	鳥取県立図書館 網浜 聖子	
			山口県立山口図書館 和田 勉	
			岡山市立中央図書館 宮本 嘉彦	
四国			徳島県立図書館 野々瀬 由佳	
		代	香川県立図書館 渡邊 勇人	
			愛媛県立図書館 願成寺 優	
九州		代	福岡県立図書館 谷本 理佐	
			長崎県立長崎図書館 渡邊 斉志	
			鹿児島県立図書館 原口 泉	
			北九州市立中央図書館 小坪 正夫	
客員			国立国会図書館 大嵩 薫	
監事			千葉県立西部図書館 安宅 仁志	
		大阪府立中之島図書館 小原 理恵		
		川口市立中央図書館 丸山 清代		

